

需 要 動 向 調 査 報 告 書

平成30年1月9日

山口県央商工会

(制作 YMS)

I 人口

1 人口

(1)阿東地域

	H24年		H25年		H26年		H27年		H28年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
年少人口(0~14歳)	446	6.7%	432	6.6%	399	6.2%	374	6.0%	335	5.6%
生産年齢人口(15~64歳)	3,150	47.0%	2,983	45.6%	2,847	44.5%	2,667	43.0%	2,505	42.0%
老年人口(65歳~)	3,107	46.4%	3,131	47.8%	3,148	49.2%	3,163	51.0%	3,128	52.4%
合計	6,703		6,546		6,394		6,204		5,968	

※12月31日現在

(2)小郡地域

	H24年		H25年		H26年		H27年		H28年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
年少人口(0~14歳)	3,752	15.2%	3,742	15.2%	3,764	15.2%	3,901	15.4%	3,952	15.5%
生産年齢人口(15~64歳)	15,855	64.4%	15,713	63.7%	15,617	62.9%	15,774	62.4%	15,802	61.9%
老年人口(65歳~)	5,013	20.4%	5,223	21.2%	5,461	22.0%	5,617	22.2%	5,762	22.6%
合計	24,620		24,678		24,842		25,292		25,516	

※12月31日現在

I 人口

1 人口

(3)阿知須地域

	H24年		H25年		H26年		H27年		H28年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
年少人口(0~14歳)	1,435	15.3%	1,452	15.4%	1,476	15.5%	1,466	15.5%	1,461	15.4%
生産年齢人口(15~64歳)	5,362	57.2%	5,340	56.6%	5,304	55.8%	5,254	55.4%	5,189	54.9%
老年人口(65歳~)	2,583	27.5%	2,642	28.0%	2,721	28.6%	2,766	29.2%	2,808	29.7%
合計	9,380		9,434		9,501		9,486		9,458	

※12月31日現在

(4)秋穂地域

	H24年		H25年		H26年		H27年		H28年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
年少人口(0~14歳)	715	9.8%	678	9.5%	653	9.3%	650	9.3%	628	9.1%
生産年齢人口(15~64歳)	4,008	55.0%	3,862	54.0%	3,718	52.7%	3,580	51.4%	3,503	50.7%
老年人口(65歳~)	2,561	35.2%	2,611	36.5%	2,678	38.0%	2,730	39.2%	2,772	40.2%
合計	7,284		7,151		7,049		6,960		6,903	

※12月31日現在

I 人口

1 人口

(5) 山口市南部地域(鑄銭司、陶、名田島、二島、嘉川、佐山)

	H24年		H25年		H26年		H27年		H28年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
年少人口(0~14歳)	1,953	7.9%	1,939	7.9%	1,901	7.7%	1,806	7.1%	1,735	6.8%
生産年齢人口(15~64歳)	10,895	44.3%	10,588	42.9%	10,258	41.3%	9,893	39.1%	9,707	38.0%
老年人口(65歳~)	6,400	26.0%	6,557	26.6%	6,718	27.0%	6,885	27.2%	6,965	27.3%
合計	19,248		19,084		18,877		18,584		18,407	

(6) 山口市全域

	H24年		H25年		H26年		H27年		H28年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
年少人口(0~14歳)	27,030	13.8%	26,868	13.7%	26,681	13.7%	26,416	13.6%	26,127	13.5%
生産年齢人口(15~64歳)	119,981	61.3%	118,228	60.5%	116,063	59.6%	114,385	58.9%	113,423	58.5%
老年人口(65歳~)	48,705	24.9%	50,316	25.7%	52,131	26.8%	53,320	27.5%	54,242	28.0%
合計	195,716		195,412		194,875		194,121		193,792	

※12月31日現在

I 人口

3 世帯数

(1) 山口市全域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
81,922	82,408	82,961	85,053	85,786

※12月1日現在

(2) 山口市南部地域（鑄銭司、陶、名田島、二島、嘉川、佐山）

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
6,774	6,799	6,829	6,791	6,798

※12月1日現在

(3) 阿東地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
2,604	2,573	2,559	2,480	2,438

※12月1日現在

(4) 小郡地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
10,413	10,540	10,685	11,258	11,481

※12月1日現在

I 人口

3 世帯数

(5) 阿知須地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
3,346	3,395	3,441	3,382	3,385

※12月1日現在

(6) 秋穂地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
2,555	2,537	2,543	2,505	2,510

※12月1日現在

(7) 鑄銭司地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
849	859	864	940	946

※12月1日現在

(8) 陶地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
926	930	926	1,013	1,013

※12月1日現在

I 人口

3 世帯数

(9) 名田島地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
513	514	513	481	481

※12月1日現在

(10) 嘉川地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
2,518	2,542	2,561	2,472	2,489

※12月1日現在

(11) 佐山地域

H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
1,025	1,021	1,018	1,005	1,012

※12月1日現在

Ⅱ 消費動向

1 山口市の2人以上の世帯あたり年平均1ヶ月間の収入と支出

(1) 収入

単位：円

項 目	平成26年	対前年 増減率	平成27年	対前年 増減率	平成28年	対前年 増減率
実収入	531,589	98.9%	576,383	108.4%	631,800	109.6%
經常収入	521,019	98.5%	565,552	108.5%	623,353	110.2%
勤め先収入	488,481	99.9%	521,853	106.8%	593,586	113.7%
世帯主収入	405,317	101.4%	416,188	102.7%	457,494	109.9%
定期収入	330,955	101.7%	340,971	103.0%	362,465	106.3%
臨時・賞与	74,362	100.2%	75,217	101.1%	95,029	126.3%
配偶者の収入	78,075	96.2%	100,511	128.7%	128,834	128.2%
他の世帯員の収入	5,090	60.3%	5,154	101.3%	7,257	140.8%
事業・内職収入	2,173	195.6%	1,285	59.1%	605	47.1%
農林漁業収入	0		0		0	
他の經常収入	30,365	78.2%	42,415	139.7%	29,162	68.8%
特別収入	10,570	128.0%	10,830	102.5%	8,447	78.0%

(2) 支出

単位：円

項 目	平成26年	対前年 増減率	平成27年	対前年 増減率	平成28年	対前年 増減率
実支出	409,213	97.7%	437,953	107.0%	471,541	107.7%
消費支出	310,493	96.7%	328,130	105.7%	345,312	105.2%
食料	66,016	98.7%	73,511	111.4%	71,124	96.8%
住居	16,409	122.1%	21,003	128.0%	20,839	99.2%
光熱・水道	21,336	93.6%	21,154	99.1%	20,156	95.3%
家具・家事用品	9,909	101.4%	13,597	137.2%	11,482	84.4%
被服及び履物	12,008	96.3%	12,941	107.8%	13,375	103.4%
保健医療	10,468	89.1%	11,862	113.3%	11,875	100.1%
交通・通信	65,621	97.8%	53,925	82.2%	63,462	117.7%
教育	14,201	89.0%	17,101	120.4%	19,392	113.4%
教養娯楽	27,734	99.0%	33,719	121.6%	30,719	91.1%
その他の消費支出	66,792	91.6%	69,317	103.8%	82,889	119.6%
非消費支出	98,720	101.1%	109,822	111.2%	126,229	114.9%

II 消費動向

2 2人以上の世帯の1世帯当たり1か月間の収支

(1) 山口市、防府市

	H21年	H26年	前回比増減
集計世帯数	155	239	154.2%
世帯数分布(抽出率調整)	76,721	101,767	132.6%
世帯人員(人)	2.93	3.02	103.1%
有業人員(人)	1.39	1.39	100.0%
世帯主の年齢(歳)	55.3	59.6	107.8%
持ち家率(現住居)(%)	76.7	80.6	105.1%
家賃・地代を支払っている世帯の割合(%)	20.8	20.3	97.6%
年間収入(千円)	6,073	5,983	98.5%
消費支出	267,040	280,677	105.1%
食料	65,704	68,617	104.4%
穀類	7,241	6,785	93.7%
魚介類	6,428	6,717	104.5%
肉類	6,780	7,636	112.6%
野菜・海藻	7,930	8,067	101.7%
果物	2,559	2,807	109.7%
調理食品	6,770	7,912	116.9%
外食	9,687	9,034	93.3%
住居	16,748	15,893	94.9%
家賃地代	10,579	8,114	76.7%
光熱・水道	18,612	19,290	103.6%
電気代	8,818	10,653	120.8%
ガス代	4,320	3,840	88.9%
家具・家事用品	9,378	11,089	118.2%
家庭用耐久財	3,692	2,965	80.3%
被服及び履物	10,496	12,710	121.1%
洋服	4,618	3,777	81.8%
保健医療	12,942	12,674	97.9%
交通・通信	35,796	46,609	130.2%
交通	5,072	5,059	99.7%
自動車等関係費	16,517	26,694	161.6%
通信	14,207	14,856	104.6%
教育	9,367	10,317	110.1%
教養娯楽	31,593	24,160	76.5%
教養娯楽用耐久財	4,357	948	21.8%
教養娯楽サービス	16,491	14,008	84.9%
その他の消費支出	56,403	59,317	105.2%
諸雑費	21,041	23,805	113.1%
交際費	18,044	16,447	91.1%
仕送り金	3,831	7,417	193.6%
移転支出(再掲)	11,226	15,746	140.3%
教育関係費(再掲)	15,179	17,168	113.1%
教養娯楽関係費(再掲)	34,455	28,894	83.9%
情報通信関係費(再掲)	17,584	17,787	101.2%
經常消費支出(再掲)	241,665	211,251	87.4%

(2) 宇部市、山陽小野田市

	H21年	H26年	前回比増減
集計世帯数	239	152	63.6%
世帯数分布(抽出率調整)	84,913	74,475	87.7%
世帯人員(人)	2.97	2.82	94.9%
有業人員(人)	1.19	1.37	115.1%
世帯主の年齢(歳)	56.8	60.1	105.8%
持ち家率(現住居)(%)	82.0	84.3	102.8%
家賃・地代を支払っている世帯の割合(%)	15.9	14.7	92.5%
年間収入(千円)	5,661	6,198	109.5%
消費支出	293,242	277,800	94.7%
食料	65,935	70,128	106.4%
穀類	7,373	7,225	98.0%
魚介類	6,601	7,063	107.0%
肉類	6,397	7,562	118.2%
野菜・海藻	7,011	7,845	111.9%
果物	2,658	3,280	123.4%
調理食品	7,142	7,948	111.3%
外食	10,349	10,566	102.1%
住居	23,858	15,957	66.9%
家賃地代	7,006	3,269	46.7%
光熱・水道	17,704	19,275	108.9%
電気代	8,920	9,846	110.4%
ガス代	3,605	3,284	91.1%
家具・家事用品	10,299	8,867	86.1%
家庭用耐久財	2,891	1,709	59.1%
被服及び履物	10,292	8,725	84.8%
洋服	3,626	3,565	98.3%
保健医療	13,375	12,179	91.1%
交通・通信	47,478	39,803	83.8%
交通	3,575	3,731	104.4%
自動車等関係費	30,855	22,983	74.5%
通信	13,049	13,089	100.3%
教育	8,377	7,693	91.8%
教養娯楽	28,551	29,770	104.3%
教養娯楽用耐久財	4,006	1,545	38.6%
教養娯楽サービス	14,562	17,306	118.8%
その他の消費支出	67,374	65,404	97.1%
諸雑費	19,338	21,155	109.4%
交際費	22,780	17,189	75.5%
仕送り金	8,907	13,554	152.2%
移転支出(再掲)	23,169	22,205	95.8%
教育関係費(再掲)	18,996	21,386	112.6%
教養娯楽関係費(再掲)	31,915	31,110	97.5%
情報通信関係費(再掲)	15,728	16,519	105.0%
經常消費支出(再掲)	244,846	207,221	84.6%

III 小売業

1 飲食料品小売業の概要

	58 飲食料品小売業					581 各種食料品小売業				
	事業所数	従業者数	1事業所あたり 従業員数	1事業所あたり 年間販売額 (千円)	1事業所あたり 売場面積 (㎡)	事業所数	従業者数	1事業所あたり 従業員数	1事業所あたり 年間販売額 (千円)	1事業所あたり 売場面積 (㎡)
全国合計	248,496	2,158,409	9	125,541	149	24,596	800,656	33	617,540	771
山口県合計	3,474	24,090	7	89,042	131	353	9,223	26	442,686	694
山口市	414	3,445	8	96,502	121	30	1,091	36	632,200	849
防府市	211	1,656	8	149,981	212	24	735	31	834,875	1225
宇部市	348	2,417	7	96,756	113	23	857	37	689,522	883

「経済センサス H24年」

Ⅲ 小売業

2 食料品の市場規模

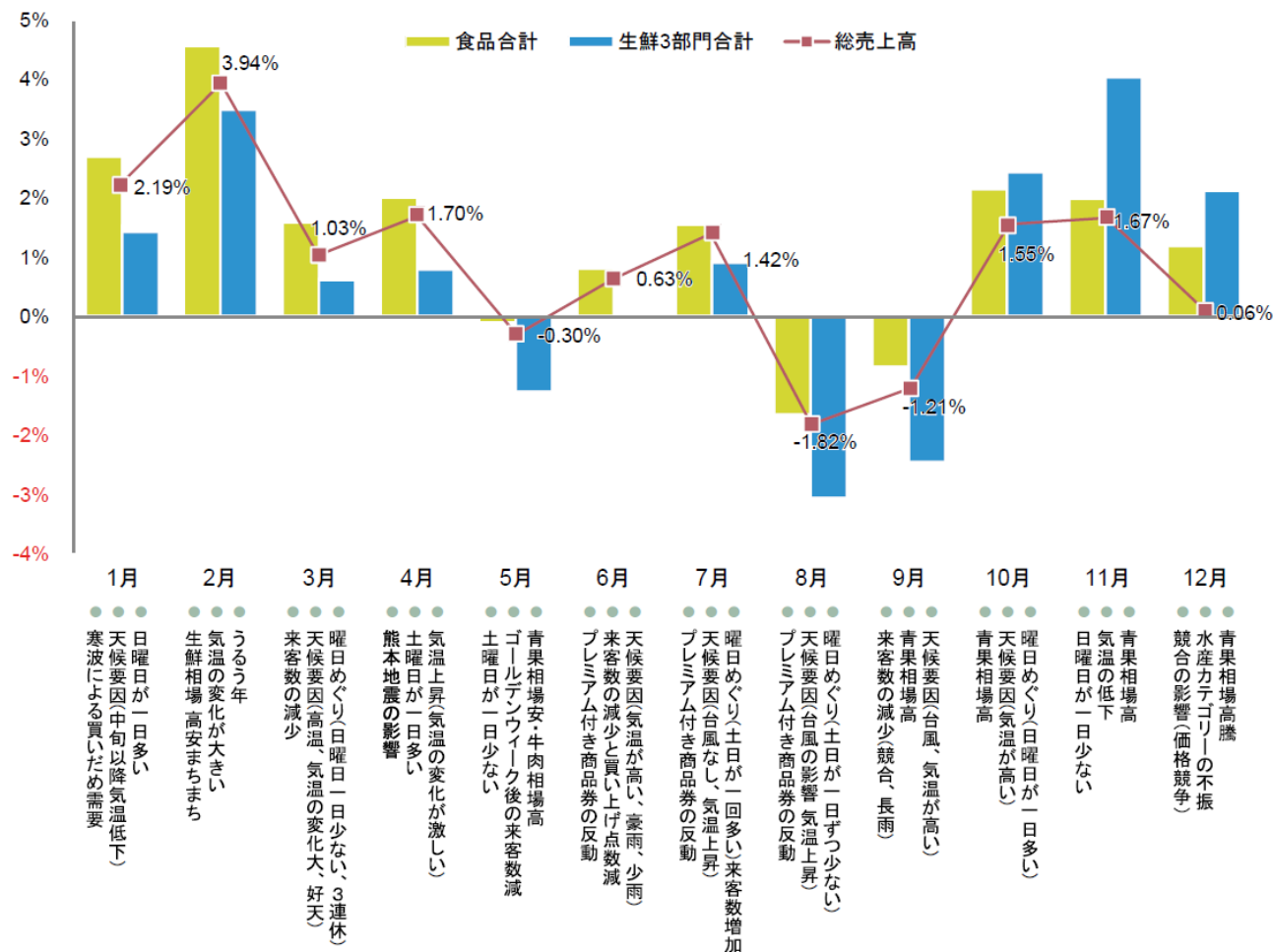
○算出方法 1世帯当たり年間支出額（山口市・防府市・宇部市・山陽小野田市）×世帯数

地域	H28年世帯数	市場規模 (千円/年)
阿東地域	2,438	1,742,853
小郡地域	11,481	8,207,422
阿知須地域	3,385	2,419,835
秋穂地域	2,510	1,794,324
佐山地域	1,012	723,448
嘉川地域	2,489	1,779,311
二島地域	857	612,644
鑄銭司地域	946	676,267
陶地域	1,013	724,163
名田島地域	481	343,852
山口市南部地域	6,798	4,859,686
山口市全域	85,786	61,325,838

III 小売業

3 スーパーマーケットの動向

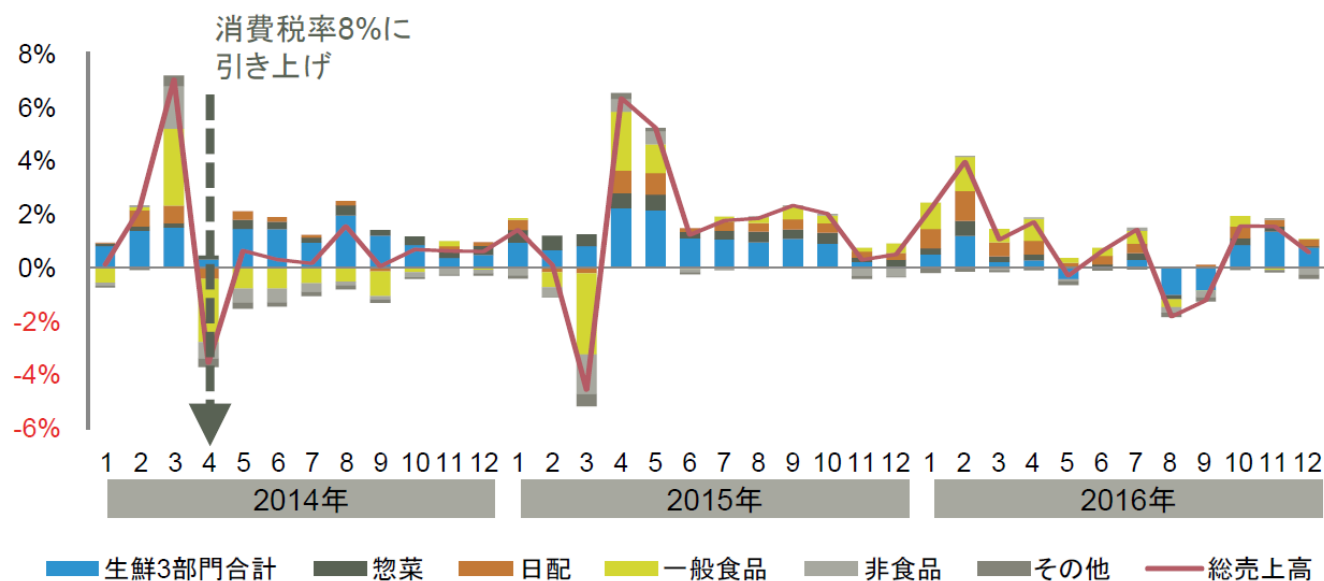
(1) H28年の販売動向



III 小売業

3 スーパーマーケットの動向

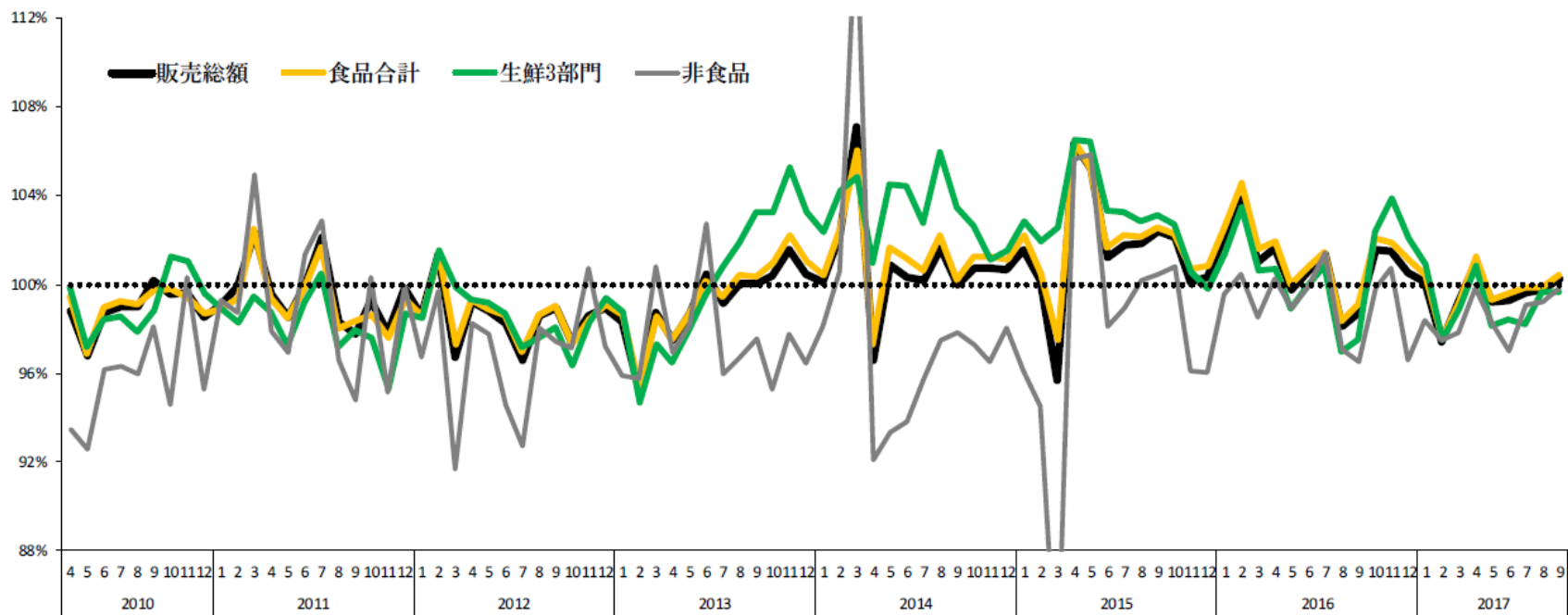
(2) スーパーマーケット総売上へのカテゴリ別寄与率



III 小売業

3 スーパーマーケットの動向

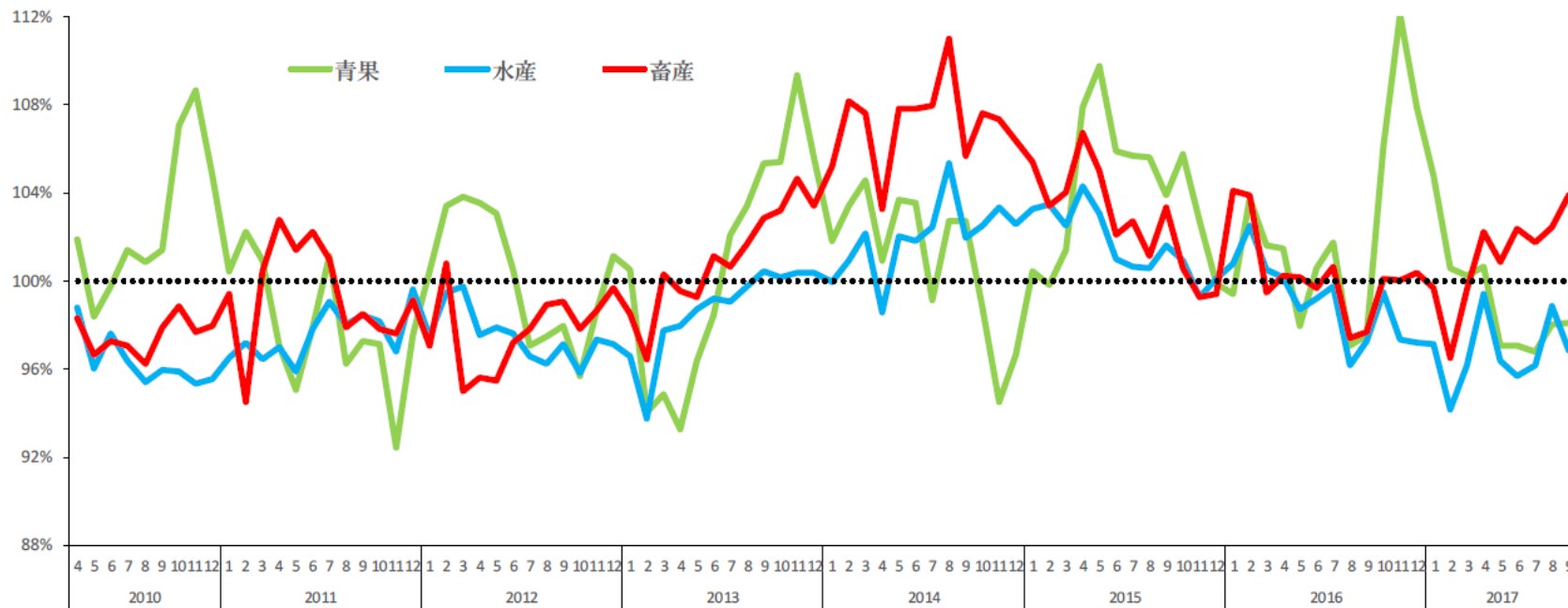
(3) 販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品 前年同月比



Ⅲ 小売業

3 スーパーマーケットの動向

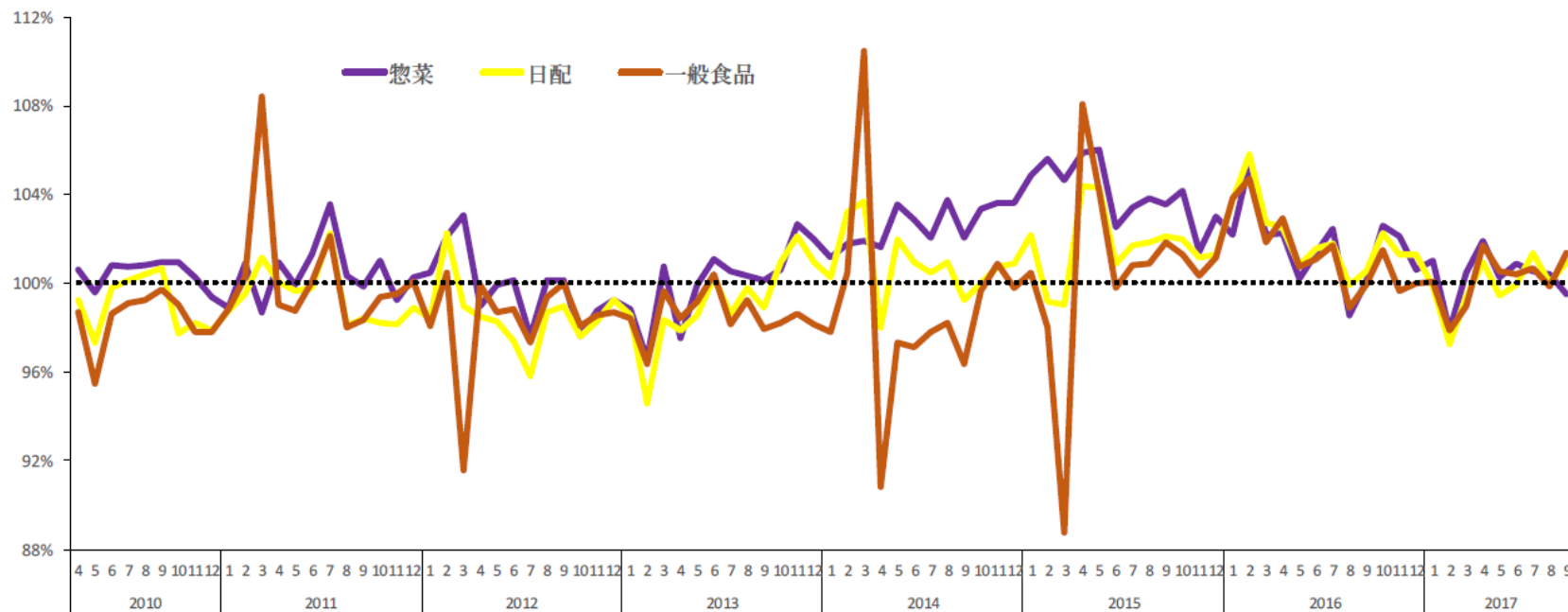
(4) 青果・水産・畜産 前年同月比



Ⅲ 小売業

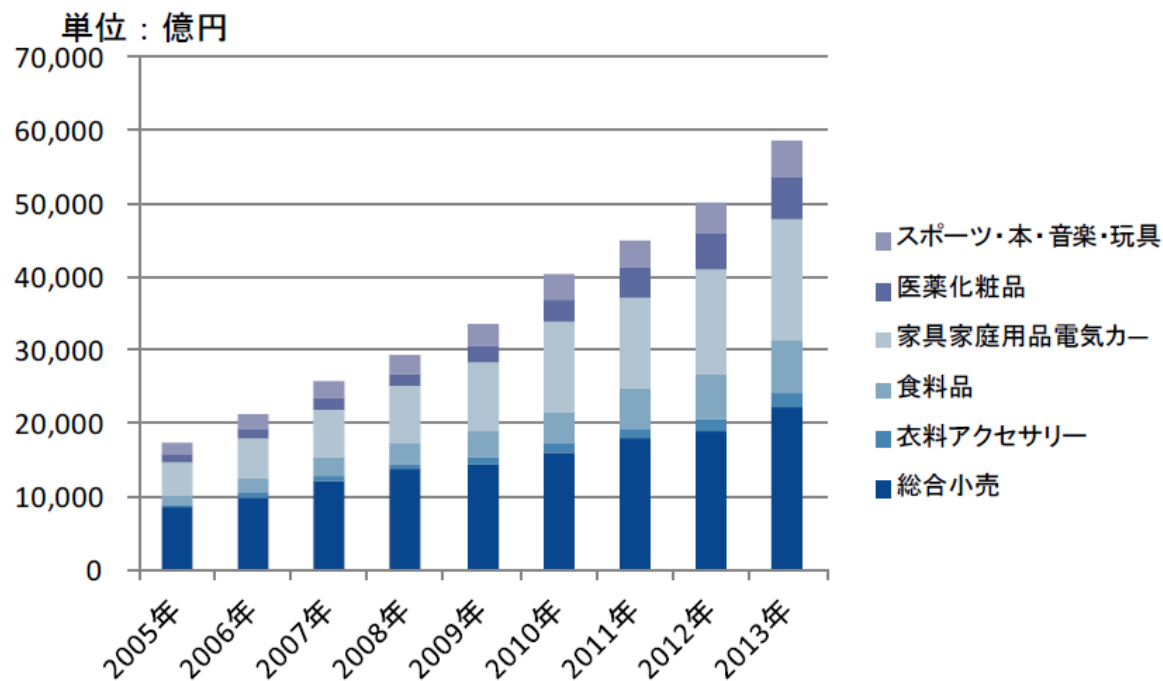
3 スーパーマーケットの動向

(5) 惣菜・日配・一般食品 前年同月比



III 小売業

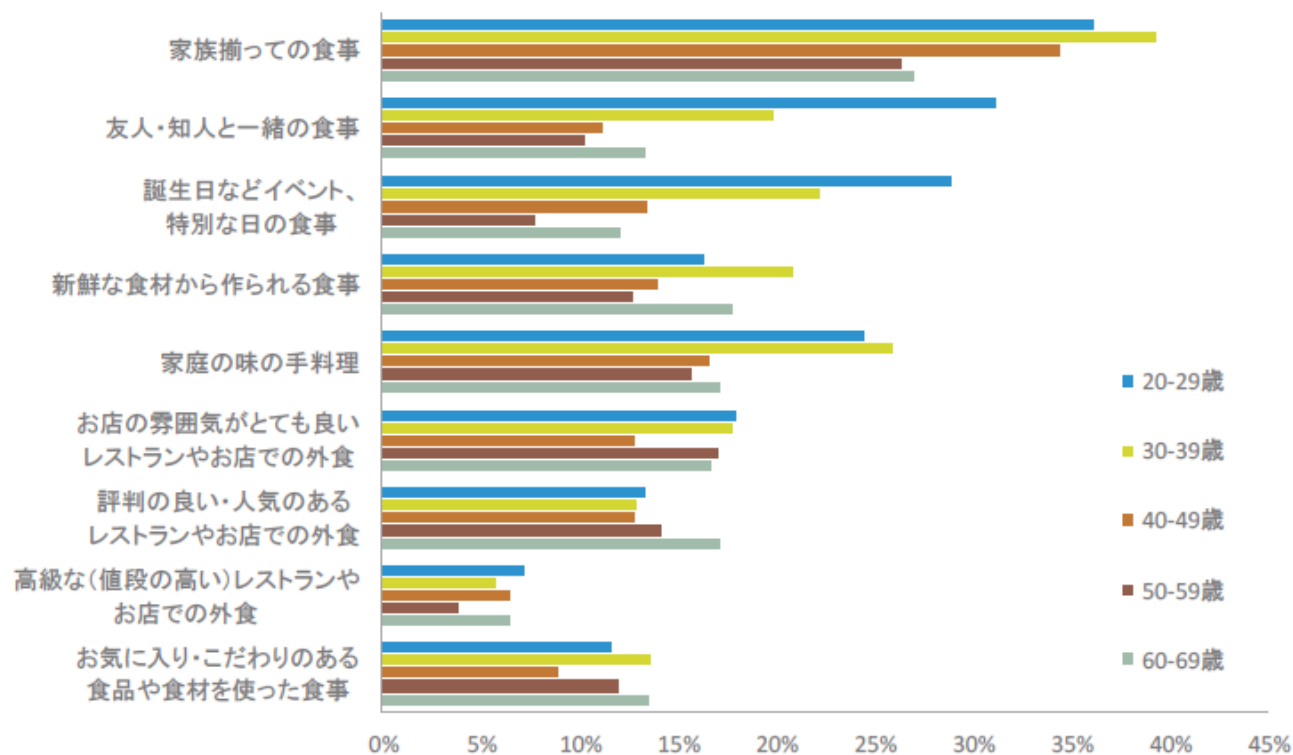
4 EC物販市場規模



III 小売業

5 消費者ニーズ

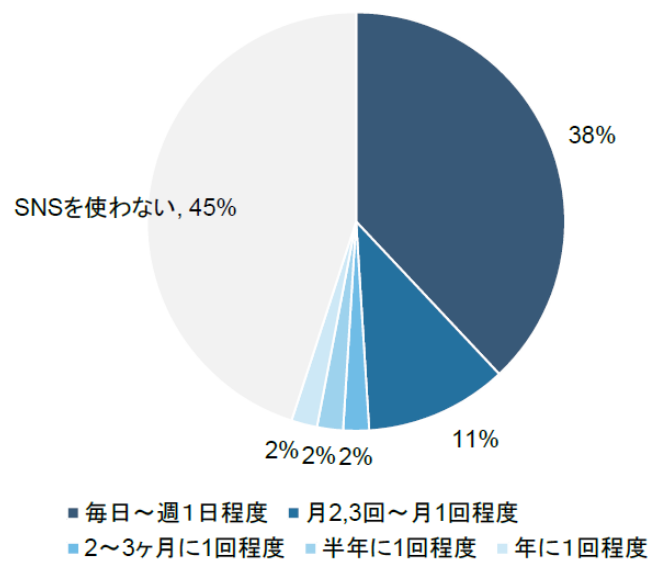
(1) 今後回数を増やしたい食事



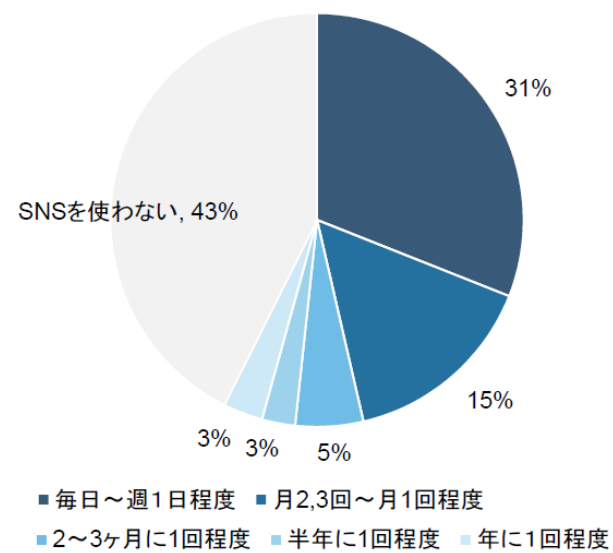
III 小売業

5 消費者ニーズ

(2) 「食料品の買い物」でSNSに触れる頻度



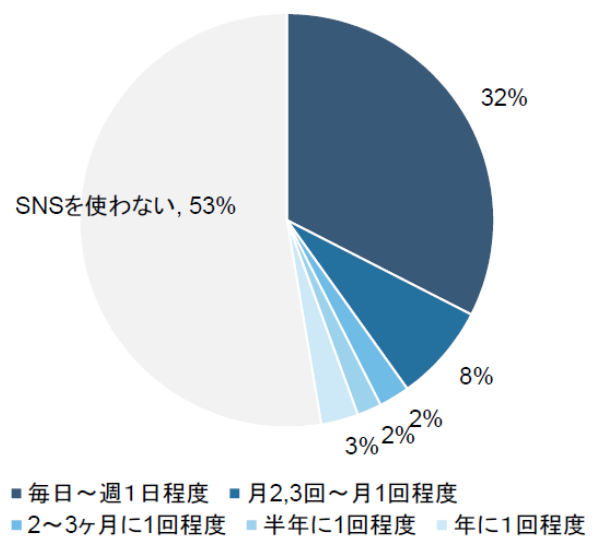
(3) 「調理・料理」でSNSに触れる頻度



III 小売業

5 消費者ニーズ

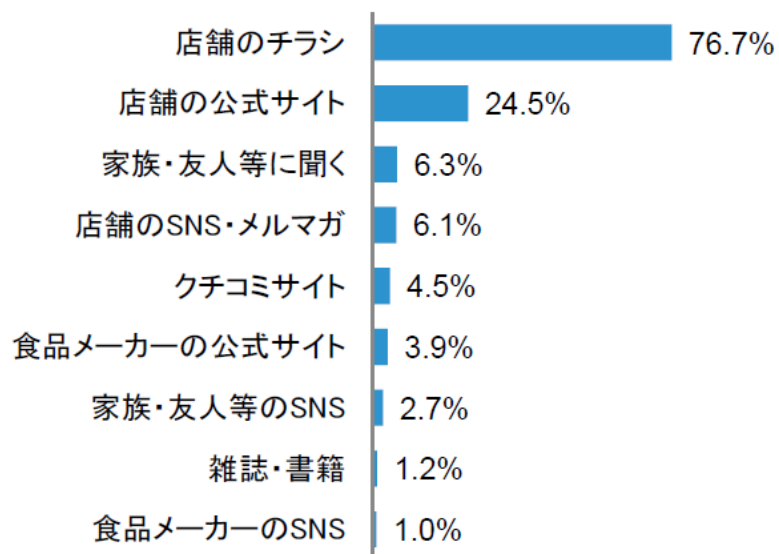
(4) 「自宅での食事」でSNSに触れる頻度



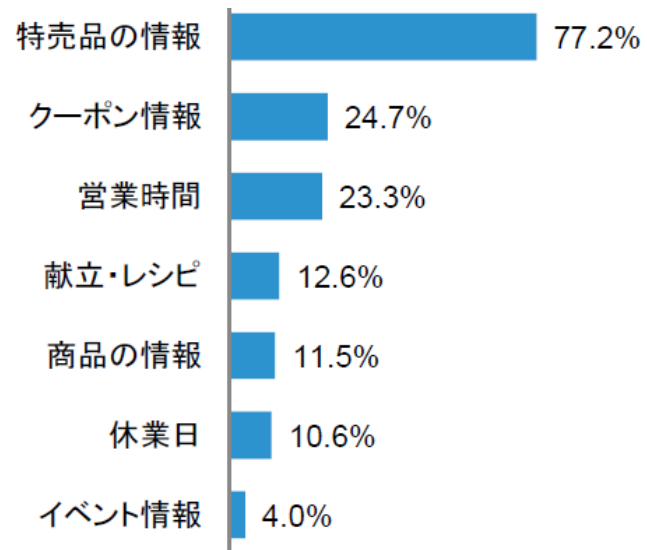
III 小売業

5 消費者ニーズ

(5) 食品スーパーの買い物前に使用する情報手段



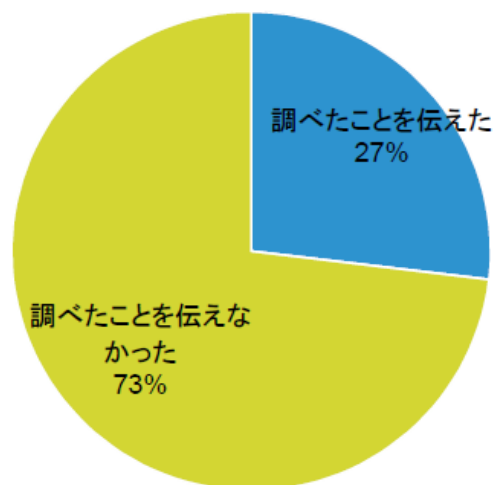
(6) 食品スーパーの買い物前に調べる内容



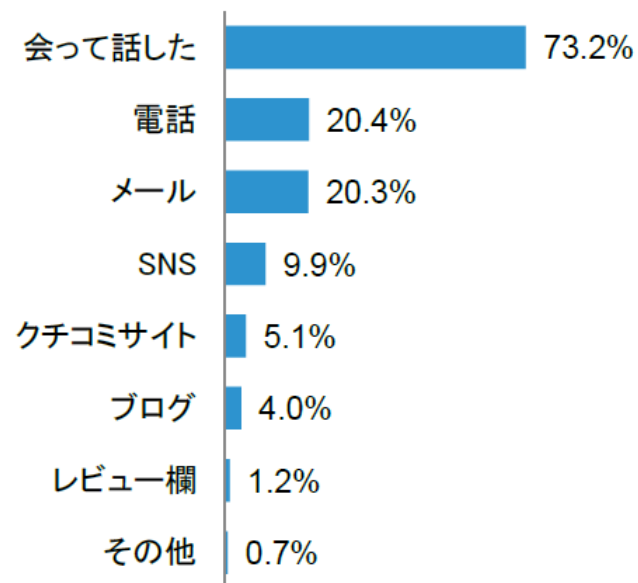
III 小売業

5 消費者ニーズ

(7) 食品スーパーの買い物前に他者へ情報を伝えた経験



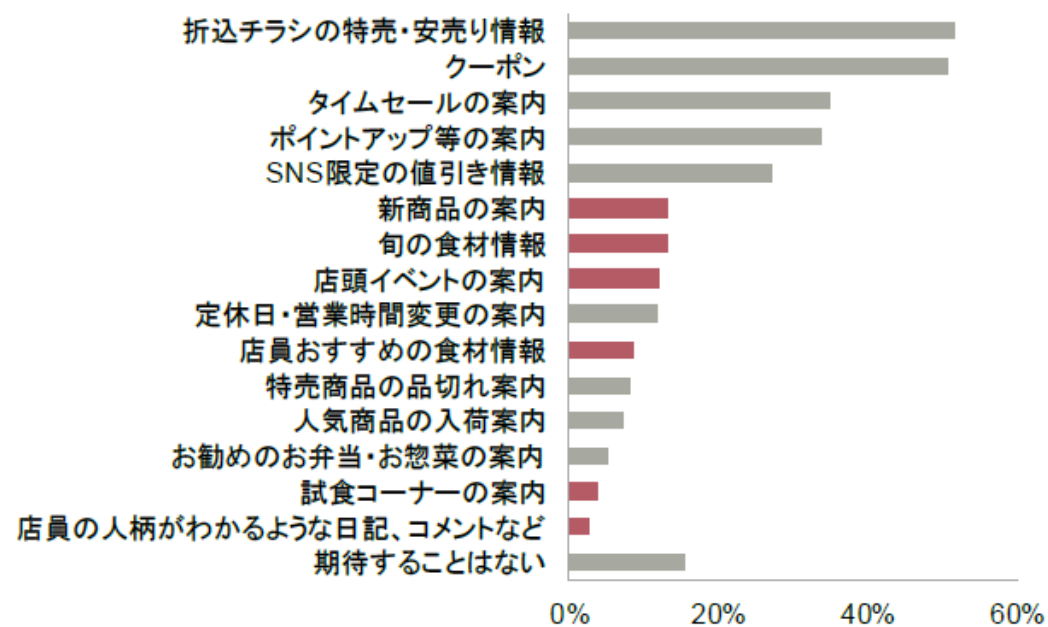
(8) 食品スーパーの買い物前に情報を伝える手段



III 小売業

5 消費者ニーズ

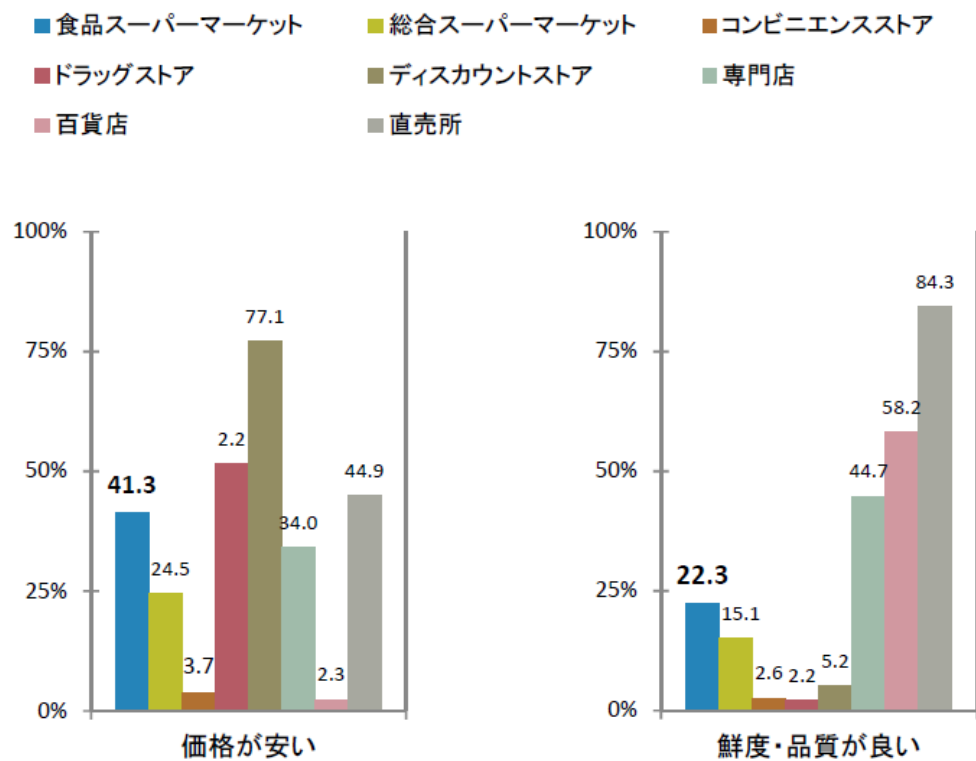
(9) 食品スーパーのSNSに期待する情報



III 小売業

5 消費者ニーズ

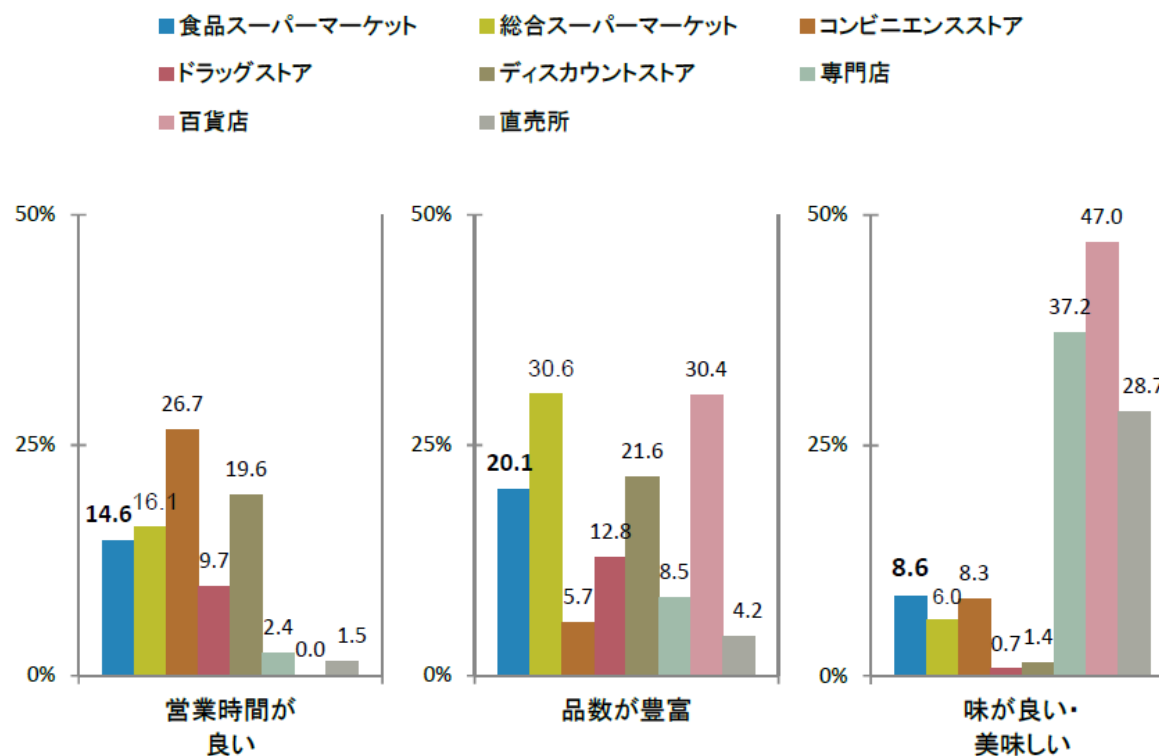
(10) 業態を使い分ける理由



Ⅲ 小売業

5 消費者ニーズ

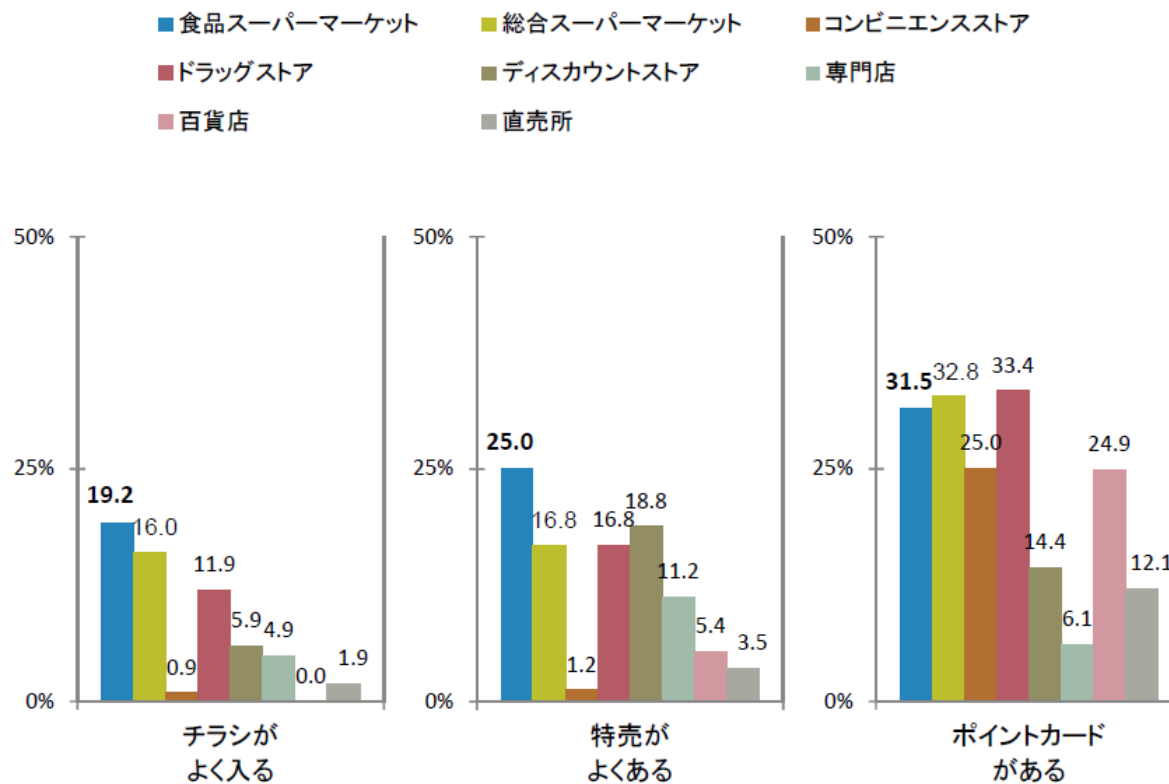
(10) 業態を使い分ける理由



III 小売業

5 消費者ニーズ

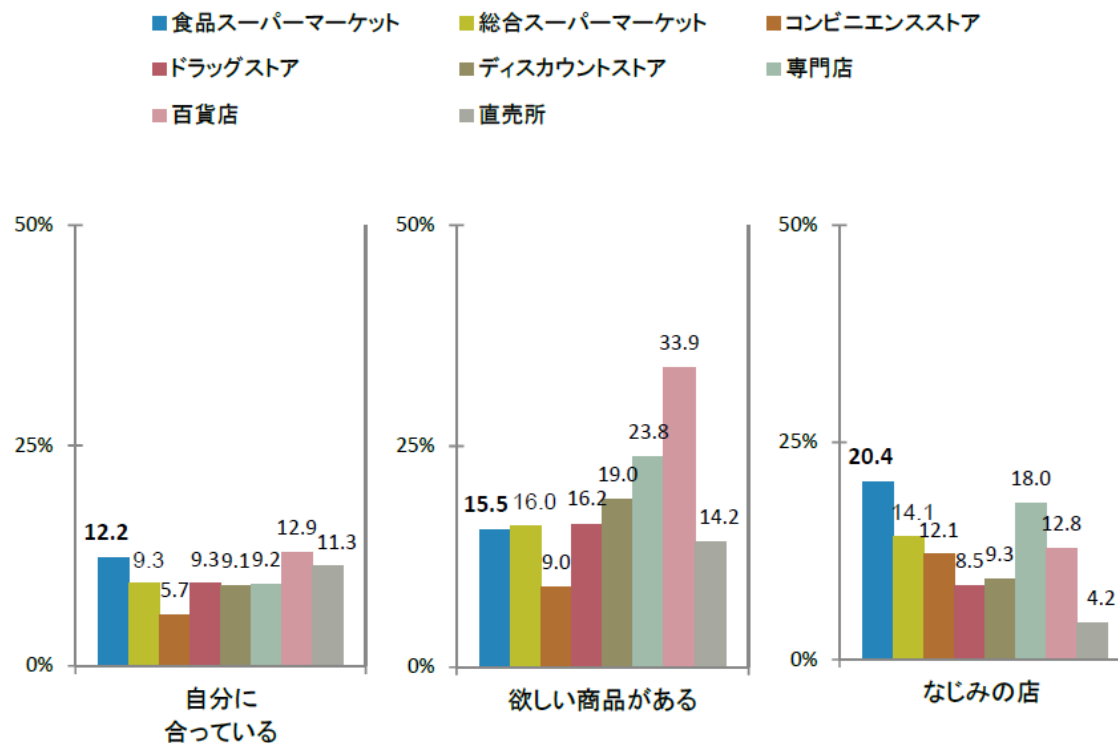
(10) 業態を使い分ける理由



Ⅲ 小売業

5 消費者ニーズ

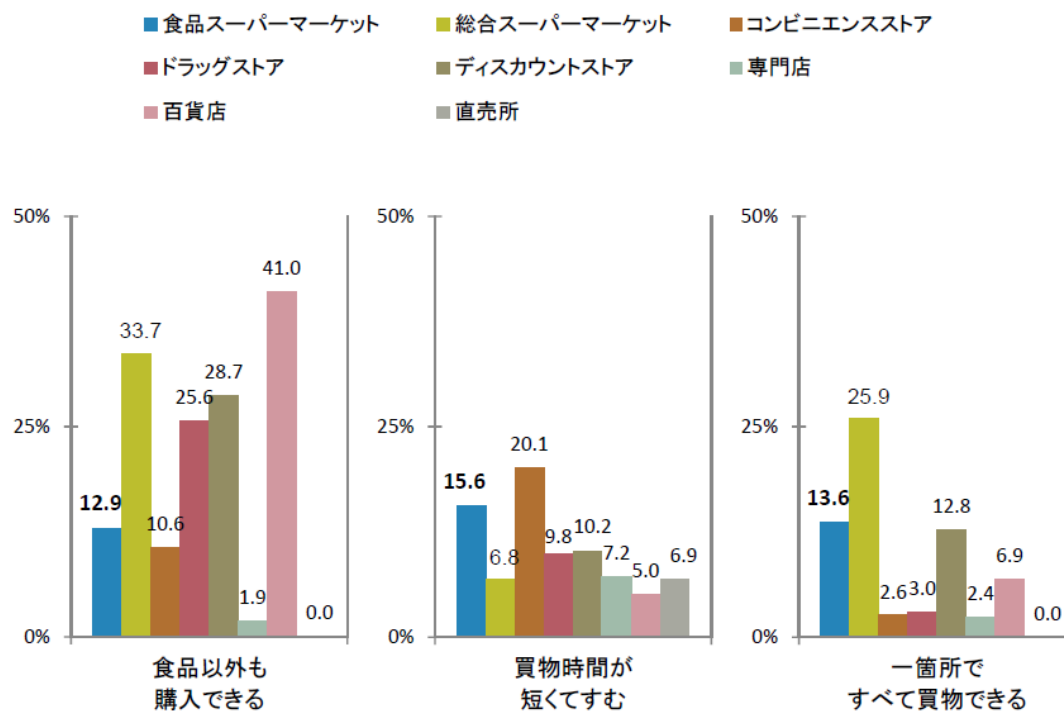
(10) 業態を使い分ける理由



III 小売業

5 消費者ニーズ

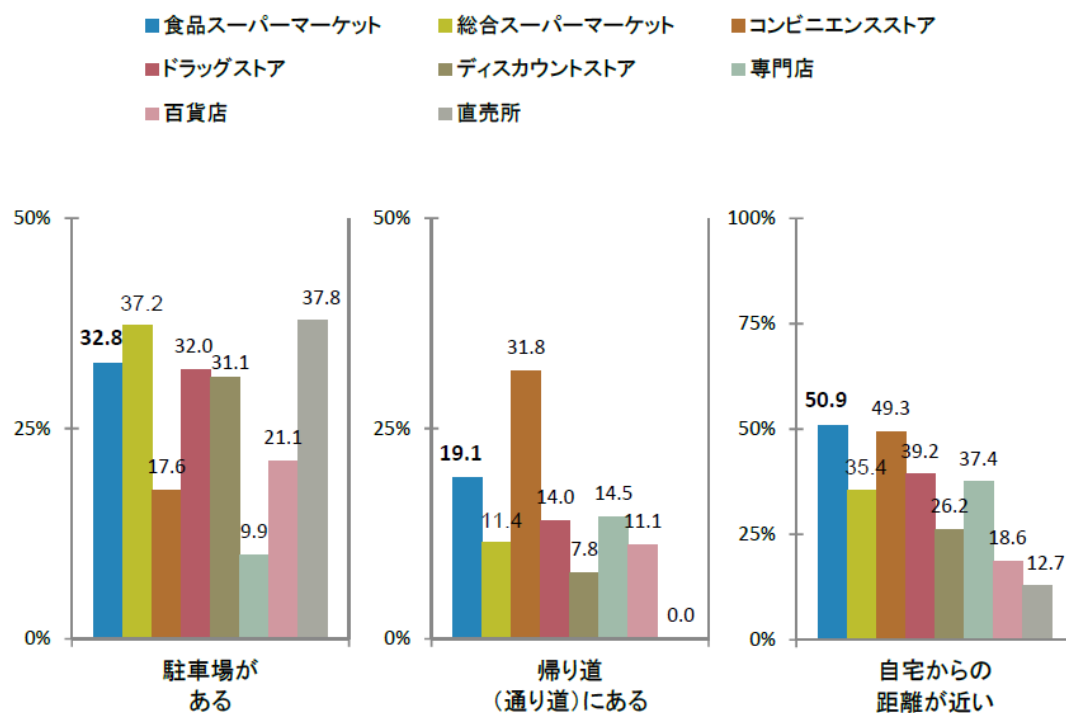
(10) 業態を使い分ける理由



III 小売業

5 消費者ニーズ

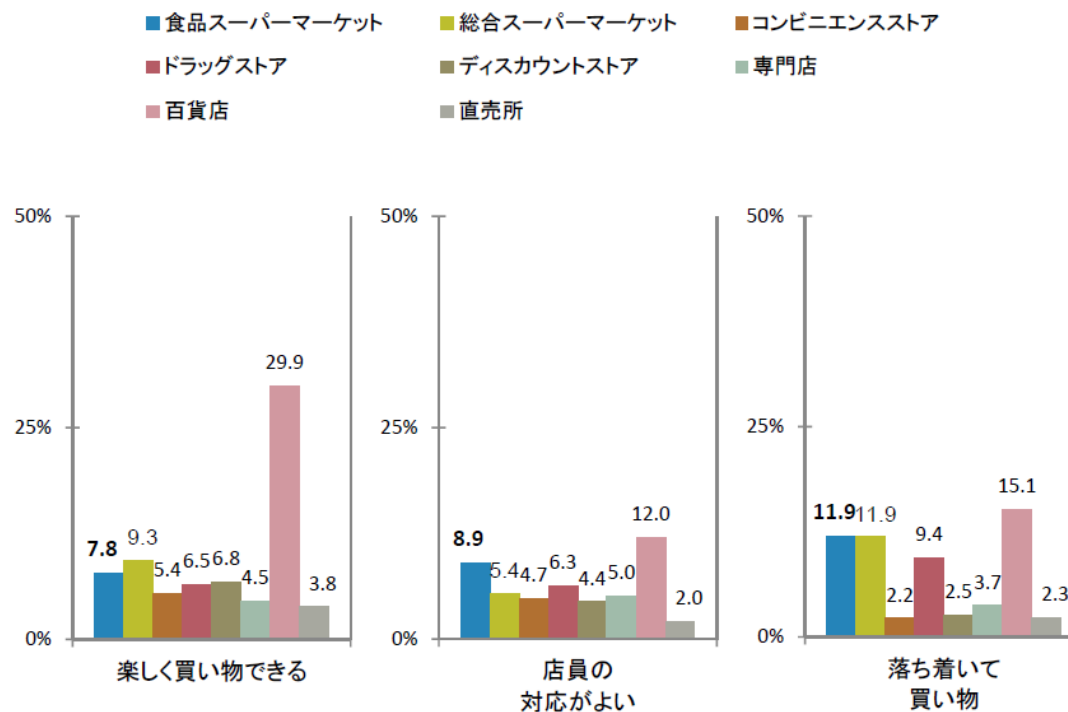
(10) 業態を使い分ける理由



III 小売業

5 消費者ニーズ

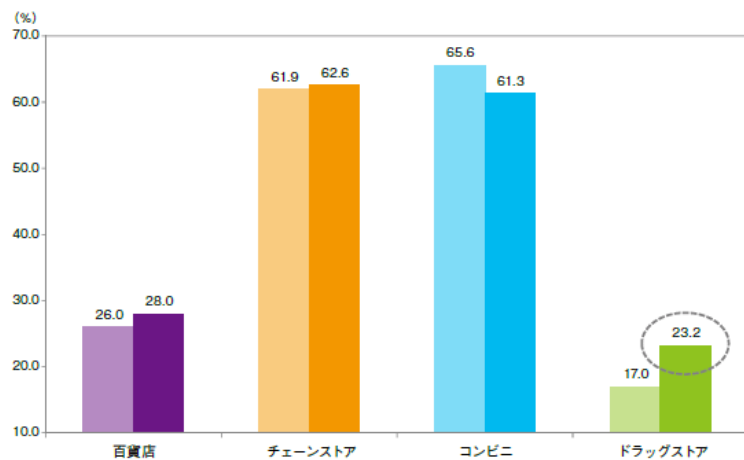
(10) 業態を使い分ける理由



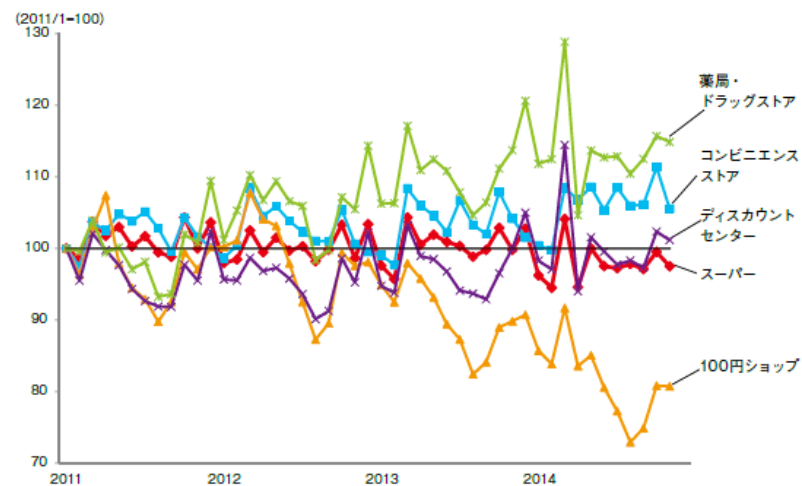
III 小売業

5 消費者ニーズ

(11) 業態別にみた食品売上比率の変化



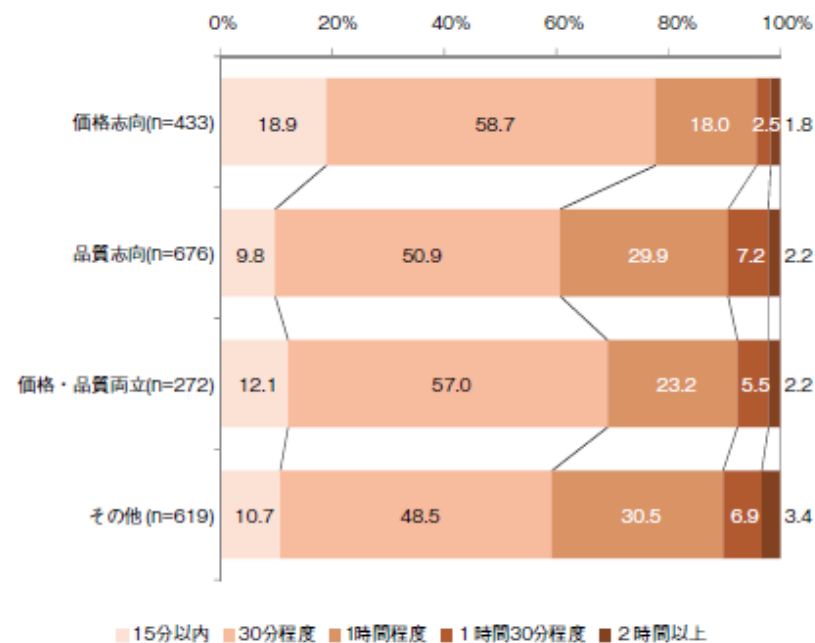
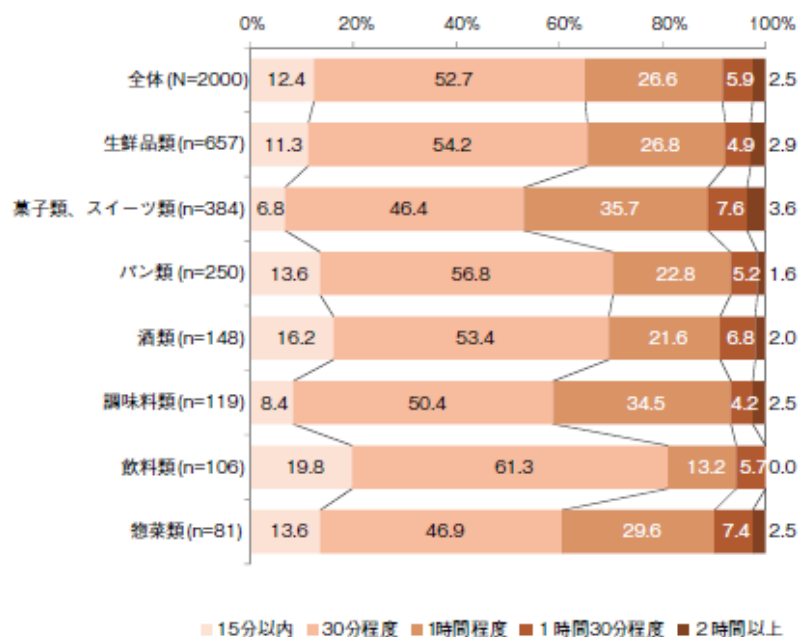
(12) 消費者の食品購入先(購入回数)の推移



III 小売業

5 消費者ニーズ

(13) 自宅からわざわざ買いに行く店舗までの所要時間



III 小売業

5 消費者ニーズ

(14) わざわざ遠くまで行って買う食品

		肉類	魚類	野菜類	果物類	菓子・スイーツ類	パン類	米類	雑穀類	惣菜類	弁当類	スープ類	酒類	飲料類	乾物類	調味料	その他
全体(N=2000)		31.8	22.8	18.7	10.0	38.2	28.0	8.9	6.4	10.6	5.1	2.4	17.0	11.9	7.6	15.0	6.2
未婚・既婚・性別	未婚男性(n=414)	32.6	20.0	15.2	9.4	38.6	23.4	13.3	10.9	13.8	9.7	3.4	20.0	16.7	8.7	14.3	3.6
	既婚男性(n=584)	37.2	28.6	20.4	9.9	31.2	24.5	8.9	5.7	7.5	3.8	1.9	22.1	12.8	6.7	10.4	4.1
	未婚女性(n=367)	24.0	16.9	20.2	10.6	52.6	34.3	5.2	6.0	14.4	6.0	3.3	13.1	11.2	6.5	16.1	4.6
	既婚女性(n=635)	30.7	22.7	18.6	9.9	35.9	30.4	8.0	4.3	9.0	2.8	1.6	12.4	8.3	8.3	19.1	10.6

(注) 0.0 は1番多い割合 0.0 は2番目に多い割合

Ⅲ 小売業

5 消費者ニーズ

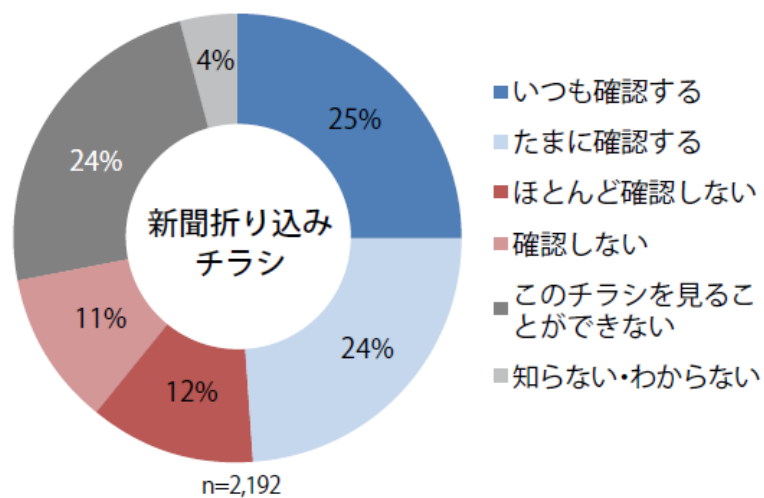
(15) 1か月の平均食費予算

	TOTAL	年代別					世帯年収別			家計管理別	
		20代	30代	40代	50代	60代	L層	M層	H層	管理あり	管理なし
食費の総額	¥42,135	¥35,339	¥36,364	¥45,384	¥47,866	¥50,718	¥33,227	¥41,175	¥56,583	¥42,679	¥40,472
n=	751	191	165	142	134	119	211	292	114	579	162
食品購入費	¥38,578	¥27,674	¥35,262	¥37,494	¥43,583	¥51,711	¥27,191	¥38,393	¥53,565	¥39,119	¥36,129
n=	483	116	103	80	89	95	102	208	83	376	97
外食費	¥13,225	¥10,695	¥12,524	¥13,543	¥13,378	¥17,743	¥10,780	¥11,523	¥19,314	¥13,079	¥14,314
n=	220	59	42	47	37	35	59	86	43	183	35

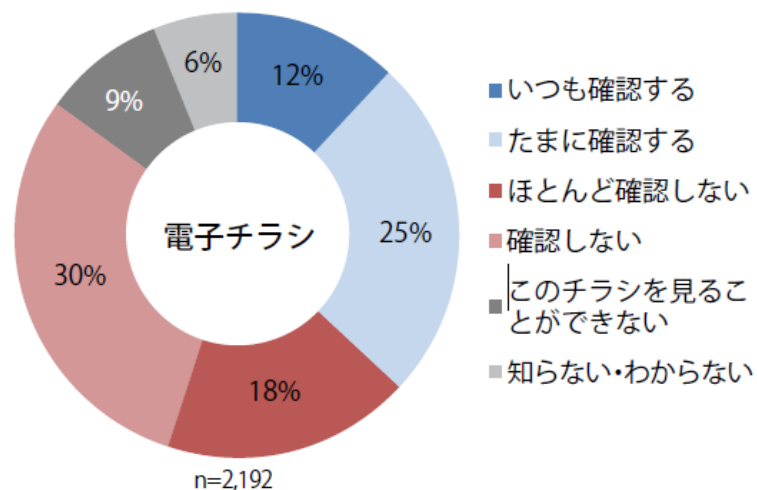
III 小売業

5 消費者ニーズ

(16) 新聞折込チラシの確認状況



(17) 電子チラシの確認状況



Ⅲ 小売業

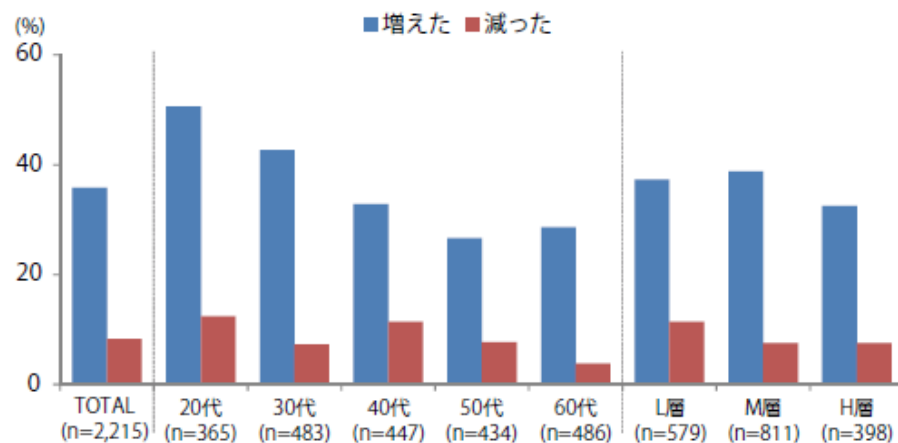
5 消費者ニーズ

(18) 自宅調理機会の増加とスーパーマーケットに買い物に行く回数

【スーパーマーケットに買物に行く回数】

		かなり増えた	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	かなり減った	以前はしていない
とても増えた	n=227	35.1	19.0	12.2	21.8	4.3	0.9	1.8	5.0
増えた	n=219	10.4	27.1	17.3	33.0	6.1	3.1	1.3	1.7
やや増えた	n=241	6.8	11.9	32.7	37.2	3.6	4.0	1.5	2.3

(19) 自宅調理機会の変化(2~3年前との比較)

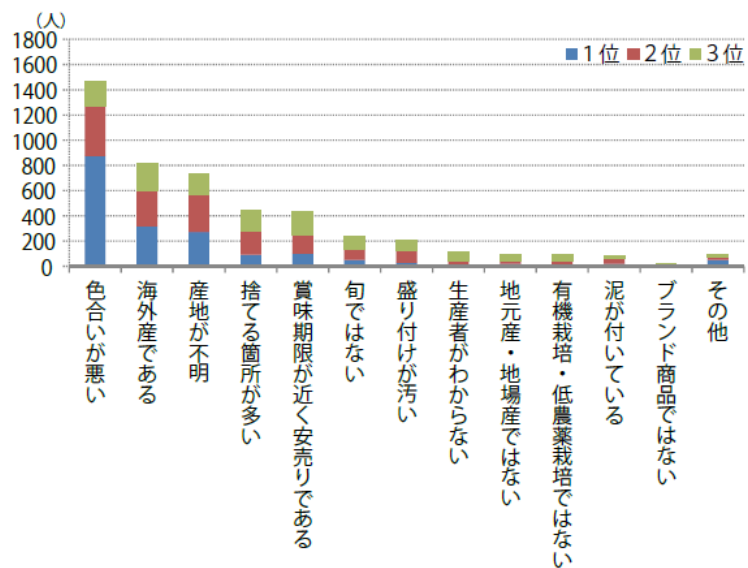


III 小売業

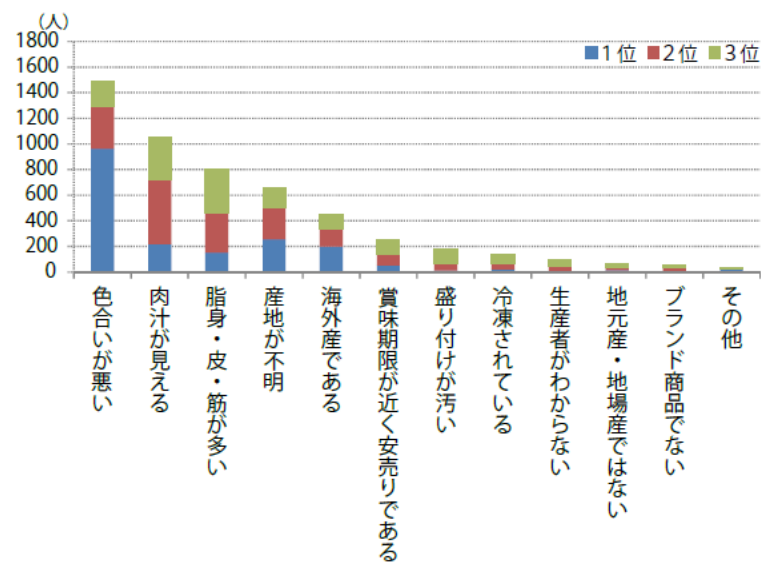
5 消費者ニーズ

(20) 生鮮品の選択基準

① 購入しない生鮮品の条件(野菜)



② 購入しない生鮮品の条件(果物)

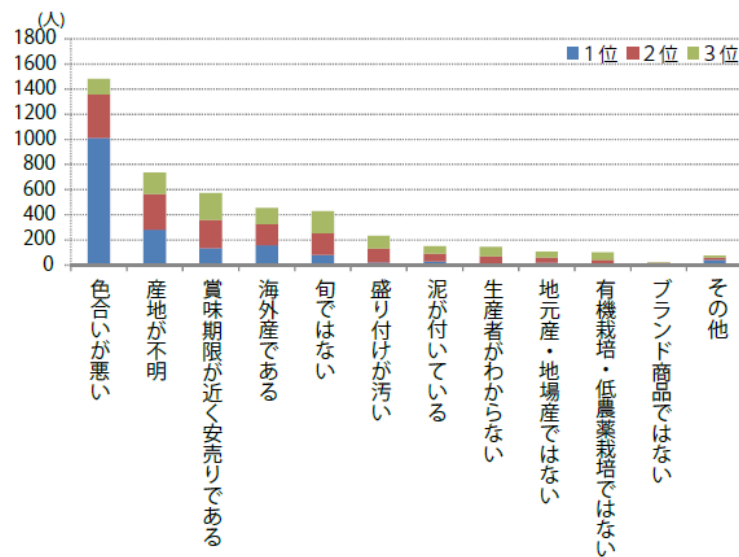


III 小売業

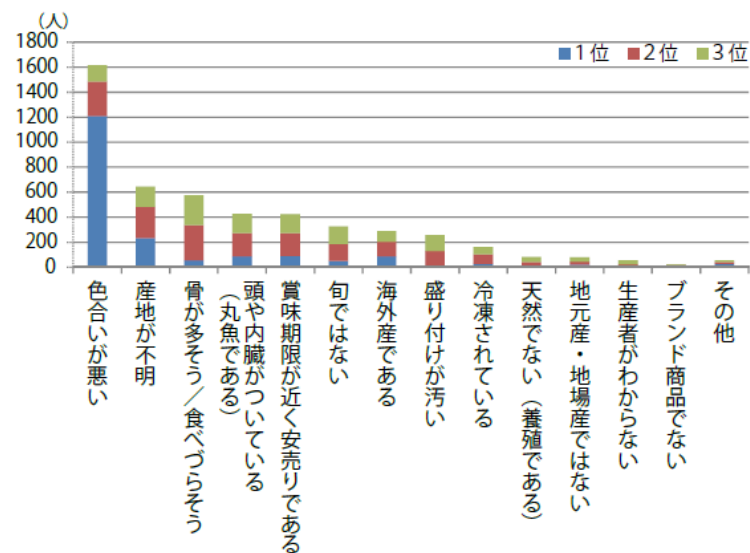
5 消費者ニーズ

(21) 生鮮品の選択基準

③ 購入しない生鮮品の条件(精肉)



④ 購入しない生鮮品の条件(鮮魚)



III 小売業

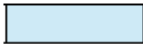
5 消費者ニーズ

(22) 野菜(商品タイプ別)の購入率

単位：％

		野菜 そのもの	小さく 切った野菜	カット野菜	加工野菜	冷凍野菜	調理用 野菜セット	サラダ	その他の 野菜
全体 (n=24,079)		90.1	44.2	25.3	18.7	25.0	11.5	27.3	0.3
年代	20代 (n=3,019)	85.4	46.5	29.9	17.1	19.8	14.2	31.4	0.1
	30代 (n=4,773)	90.2	46.2	28.2	20.0	27.9	13.5	29.8	0.1
	40代 (n=5,556)	89.8	45.9	28.7	21.6	29.5	12.3	29.2	0.2
	50代 (n=4,903)	90.4	45.2	26.7	21.4	27.9	12.0	30.5	0.3
	60代 (n=5,828)	92.5	38.8	16.2	13.4	18.3	7.4	18.9	0.7
世帯人数	1人 (n=4,565)	79.6	48.2	33.9	16.0	21.9	16.6	33.8	0.2
	うち1人男性 (n=2,572)	72.6	43.7	36.9	13.8	17.0	18.7	34.6	0.2
	うち1人女性 (n=1,993)	88.8	53.9	30.1	18.8	28.1	13.7	32.8	0.2
	2人 (n=7,326)	93.0	45.6	22.3	18.0	22.9	10.0	25.0	0.5
	3人以上 (n=12,188)	92.3	41.8	23.9	20.2	27.4	10.6	26.3	0.2

 平均より5ポイント以上
 平均より10ポイント以上

 平均より5ポイント以下
 平均より10ポイント以下

III 小売業

5 消費者ニーズ

(23) 果物(商品タイプ別)の購入率

単位：％

		果物 そのもの	小さく 切った果物	加工果物	缶詰の果物	冷凍の果物	カット フルーツ等	その他の 果物
全体 (n=21,728)		97.0	12.8	20.1	25.0	7.4	21.1	0.2
年代	20代 (n=2,322)	93.0	13.8	20.4	24.0	7.7	26.1	0.1
	30代 (n=4,100)	95.9	14.4	19.7	27.0	8.9	23.0	0.1
	40代 (n=4,939)	97.1	13.5	19.9	29.5	8.1	23.1	0.2
	50代 (n=4,634)	98.0	13.7	22.0	25.6	8.9	22.8	0.3
	60代 (n=5,733)	98.7	9.9	18.8	19.7	4.3	14.6	0.5
世帯人数	1人 (n=3,551)	92.9	13.3	20.8	23.5	6.4	25.4	0.3
	うち1人男性 (n=1,824)	89.4	13.9	15.2	24.8	4.3	25.6	0.4
	うち1人女性 (n=1,727)	96.6	12.6	26.8	22.1	8.6	25.1	0.3
	2人 (n=6,841)	97.9	12.2	20.3	21.1	6.5	19.9	0.4
	3人以上 (n=11,336)	97.8	13.0	19.7	27.8	8.2	20.5	0.2

平均より5ポイント以上

平均より5ポイント以下

平均より10ポイント以上

平均より10ポイント以下

III 小売業

5 消費者ニーズ

(24) 精肉(商品タイプ別)の購入率

単位：％

			精肉	調味肉	肉加工食品	その他肉
全体 (n=22,724)			98.5	39.5	88.0	0.4
年代	20代	(n=2,680)	97.5	41.9	81.6	0.2
	30代	(n=4,481)	98.3	46.6	87.6	0.2
	40代	(n=5,269)	98.4	45.8	90.1	0.2
	50代	(n=4,653)	98.6	39.8	91.3	0.5
	60代	(n=5,641)	99.1	26.6	86.7	0.6
世帯人数	1人	(n=4,028)	96.7	35.7	83.3	0.4
	うち1人男性	(n=2,198)	94.8	40.3	81.3	0.5
	うち1人女性	(n=1,830)	99.1	30.2	85.7	0.3
	2人	(n=7,086)	99.1	33.3	87.9	0.4
	3人以上	(n=11,610)	98.7	44.6	89.7	0.4



平均より5ポイント以上



平均より5ポイント以下



平均より10ポイント以上



平均より10ポイント以下

III 小売業

5 消費者ニーズ

(25) 鮮魚(商品タイプ別)の購入率

単位：％

			丸魚	さばいた魚	お刺身	調味魚	水産加工品	その他魚
全体 (n=22,375)			55.6	86.2	71.4	54.8	56.6	0.6
年代	20代 (n=2,359)		42.9	79.6	61.5	46.2	35.4	0.4
	30代 (n=4,319)		51.9	85.7	65.6	53.2	48.6	0.3
	40代 (n=5,190)		51.5	87.9	71.4	57.8	57.3	0.4
	50代 (n=4,703)		55.8	87.9	77.0	59.8	63.4	0.6
	60代 (n=5,804)		67.2	86.3	75.4	52.9	65.0	1.0
世帯人数	1人 (n=3,713)		39.4	75.8	68.5	45.9	45.8	1.0
	うち1人男性 (n=2,011)		37.6	67.7	71.8	43.2	43.3	0.9
	うち1人女性 (n=1,702)		41.4	85.4	64.7	49.2	48.8	1.2
	2人 (n=7,064)		59.3	88.3	73.1	54.8	60.2	0.7
	3人以上 (n=11,598)		58.6	88.3	71.3	57.7	57.8	0.4

平均より5ポイント以上

平均より10ポイント以上

平均より5ポイント以下

平均より10ポイント以下

III 小売業

6 事業課題

(1) 強い中小地場スーパーに共通するキーワード

- ✓ 鮮度と品質：新鮮なものを適正な値段で売る
- ✓ 安心と健康：この店で買えば安心という信頼感
- ✓ 対話と信頼：お客様との親密な距離感
- ✓ こだわり商品：そこでしか手に入らないものを提供する
- ✓ 相互利益：こだわりの「作り手」や「市場・仲卸」との長期的な関係
- ✓ 地域とともに：地域コミュニティへの貢献
- ✓ 人づくり：仕事のやりがい社員を育てる

III 自動車整備業

1 車種別自動車保有台数

	総数					
	H26年		H27年		H28年	
	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減
山口県	1,067,888	100.5%	1,074,930	100.7%	1,072,406	99.8%
山口市	154,851	101.1%	156,093	100.8%	156,791	100.4%
防府市	87,602	101.3%	88,154	100.6%	88,584	100.5%
宇部市	127,565	100.8%	128,206	100.5%	127,734	99.6%

	貨物用																	
	普通						小型						被けん引					
	H26年		H27年		H28年		H26年		H27年		H28年		H26年		H27年		H28年	
	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減
山口県	24,177	100.0%	24,365	100.8%	24,475	100.5%	39,079	98.9%	38,916	99.6%	38,664	99.4%	1,755	101.0%	1,778	101.3%	1,792	100.8%
山口市	3,875	102.6%	3,839	99.1%	3,781	98.5%	5,931	98.7%	5,976	100.8%	5,977	100.0%	82	103.8%	78	95.1%	79	101.3%
防府市	2,036	104.7%	1,993	97.9%	1,981	99.4%	2,947	98.3%	2,948	100.0%	2,968	100.7%	127	102.4%	126	99.2%	124	98.4%
宇部市	2,993	98.4%	3,004	100.4%	2,988	99.5%	4,908	98.1%	4,952	100.9%	4,969	100.3%	224	91.4%	235	104.9%	240	102.1%

III 自動車整備業

1 車種別自動車保有台数

	乗用											
	普通車両						小型					
	H26年		H27年		H28年		H26年		H27年		H28年	
	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減
山口県	190,588	101.9%	192,074	100.8%	195,034	101.5%	275,121	97.4%	269,299	97.9%	264,283	98.1%
山口市	29,246	105.2%	28,740	98.3%	28,507	99.2%	41,386	95.3%	41,952	101.4%	42,512	101.3%
防府市	17,504	105.7%	17,141	97.9%	17,029	99.3%	21,700	93.0%	22,145	102.1%	22,745	102.7%
宇部市	24,951	104.8%	24,638	98.7%	24,361	98.9%	33,081	93.4%	33,797	102.2%	34,566	102.3%

	乗用											
	特殊用途						小型二輪					
	H26年		H27年		H28年		H26年		H27年		H28年	
	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減
山口県	17,370	100.0%	17,389	100.1%	17,536	100.8%	15,027	102.0%	15,165	100.9%	15,302	100.9%
山口市	2,493	103.3%	2,433	97.6%	2,444	100.5%	2,215	104.0%	2,213	99.9%	2,186	98.8%
防府市	1,289	102.5%	1,312	101.8%	1,278	97.4%	1,463	111.8%	1,381	94.4%	1,350	97.8%
宇部市	2,047	99.1%	2,047	100.0%	2,052	100.2%	1,696	99.4%	1,731	102.1%	1,736	100.3%

III 自動車整備業

1 車種別自動車保有台数

	軽自動車																	
	貨物						乗用						二輪					
	H26年		H27年		H28年		H26年		H27年		H28年		H26年		H27年		H28年	
	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減	台数	対前年増減
山口県	142,412	98.5%	141,208	99.2%	137,935	97.7%	342,523	104.8%	354,129	103.4%	357,578	101.0%	17,241	101.0%	18,004	104.4%	17,175	95.4%
山口市	18,927	95.8%	19,234	101.6%	19,495	101.4%	50,061	111.8%	49,061	98.0%	47,311	96.4%	2,188	102.5%	2,179	99.6%	2,180	100.0%
防府市	9,522	95.9%	9,714	102.0%	9,820	101.1%	30,633	111.9%	30,038	98.1%	28,956	96.4%	1,203	102.2%	1,196	99.4%	1,192	99.7%
宇部市	13,713	93.7%	14,048	102.4%	14,332	102.0%	42,092	110.0%	41,746	99.2%	40,352	96.7%	1,730	103.3%	1,713	99.0%	1,679	98.0%

III 自動車整備業

2 山口県の新車登録・届出数

(1) H27年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貨物	普通	84	75	136	101	87	192	124	122	153	105	102	182	1,463
	小型	210	197	259	226	170	249	192	216	200	176	211	371	2,677
	被牽引	4	11	14	4	2	5	2	8	11	5	11	16	93
	計	298	283	409	331	259	446	318	346	364	286	324	569	4,233
乗合		7	6	6	2	3	16	11	5	6	7	19	29	117
乗用	普通	918	1,035	1,303	1,299	1,087	1,475	1,108	1,216	1,392	1,526	1,459	2,000	15,818
	小型	1,249	1,240	1,691	1,660	1,111	1,676	1,532	1,506	1,533	1,353	1,487	2,242	18,280
	計	2,167	2,275	2,994	2,959	2,198	3,151	2,640	2,722	2,925	2,879	2,946	4,242	34,098
特種(殊)		46	41	87	100	48	91	61	88	90	88	86	148	974
登録車計		2,518	2,605	3,496	3,392	2,508	3,704	3,030	3,161	3,385	3,260	3,375	4,988	39,422
小型二輪		81	47	85	58	51	57	64	49	49	27	49	57	674
軽	貨物	471	445	623	572	507	547	557	653	531	533	607	821	6,867
	乗用	1,661	1,663	2,481	2,145	1,671	2,702	2,066	1,882	1,988	2,083	2,896	3,492	26,730
	計	2,132	2,108	3,104	2,717	2,178	3,249	2,623	2,535	2,519	2,616	3,503	4,313	33,597
	二輪	60	38	48	50	39	38	55	29	29	17	31	45	479
総計		4,791	4,798	6,733	6,217	4,776	7,048	5,772	5,774	5,982	5,920	6,958	9,403	74,172
前年総計		5,368	5,392	6,758	6,799	4,790	7,769	6,305	6,601	6,970	6,357	7,388	10,208	80,705
対前年比		89.3%	89.0%	99.6%	91.4%	99.7%	90.7%	91.5%	87.5%	85.8%	93.1%	94.2%	92.1%	91.9%

Ⅲ 自動車整備業

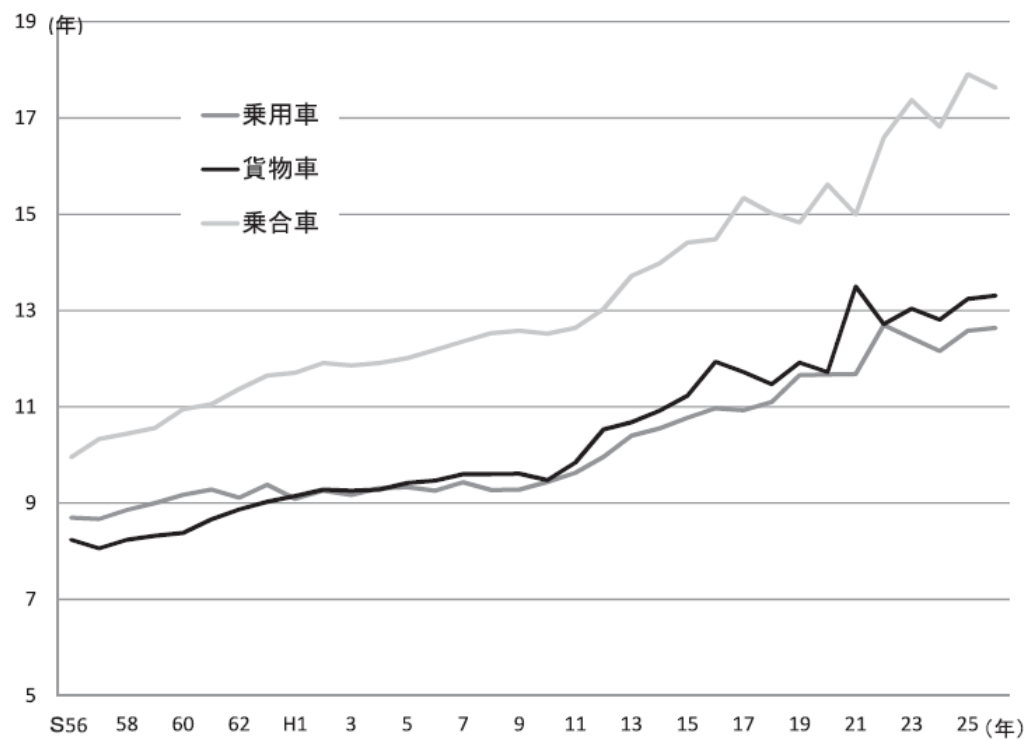
2 山口県の新車登録・届出数

(2) H28年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貨物	普通	87	97	147	115	136	129	104	120	152	82	126	228	1,523
	小型	169	194	262	269	234	280	248	217	214	209	221	378	2,895
	被牽引	8	4	4	8	2	5	4	14	11	6	6	17	89
	計	264	295	413	392	372	414	356	351	377	297	353	623	4,507
乗合		9	4	5	11	4	12	17	6	14	17	7	25	131
乗用	普通	1,144	1,157	1,504	1,487	1,216	1,697	1,301	1,373	1,249	1,489	1,680	2,380	17,677
	小型	1,311	1,334	1,624	1,707	1,330	1,707	1,436	1,870	1,831	1,630	1,980	2,716	20,476
	計	2,455	2,491	3,128	3,194	2,546	3,404	2,737	3,243	3,080	3,119	3,660	5,096	38,153
特種(殊)		61	78	69	98	69	113	81	103	85	105	105	159	1,126
登録車計		2,789	2,868	3,615	3,695	2,991	3,943	3,191	3,703	3,556	3,538	4,125	5,903	43,917
小型二輪		65	47	68	50	56	63	67	44	40	29	34	47	610
軽	貨物	427	409	610	586	458	517	511	661	475	512	604	742	6,512
	乗用	1,400	1,397	1,766	1,994	1,659	2,323	1,769	1,748	1,887	2,006	2,488	3,332	23,769
	計	1,827	1,806	2,376	2,580	2,117	2,840	2,280	2,409	2,362	2,518	3,092	4,074	30,281
	二輪	67	25	39	32	34	33	35	24	27	19	36	24	395
総計		4,748	4,746	6,098	6,357	5,198	6,879	5,573	6,180	5,985	6,104	7,287	10,048	75,203
前年総計		4,791	4,798	6,733	6,217	4,776	7,048	5,772	5,774	5,982	5,920	6,958	9,403	74,172
対前年比		99.1%	98.9%	90.6%	102.3%	108.8%	97.6%	96.6%	107.0%	100.1%	103.1%	104.7%	106.9%	101.4%

III 自動車整備業

3 車種別平均使用年数



出典：(一財) 自動車検査登録情報協会「自動車保有動向」より国土交通省作成

Ⅲ 自動車整備業

4 自動車整備業の概要

(1) 総整備売上高の推移

調査年度 業態	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	28-27	28/23
専・兼業	27,095	25,709	26,748	27,523	27,402	26,285	-1,117	-3.0%
	+3.0%	-5.1%	+4.0%	+2.9%	-0.4%	-4.1%		
	専 業	21,146	19,515	20,322	20,968	20,224	-473	-6.6%
		+5.8%	-7.7%	+4.1%	+3.2%	-3.5%		
	兼 業	5,949	6,194	6,426	6,555	7,178	-644	+9.8%
		-5.7%	+4.1%	+3.7%	+2.0%	+9.5%		
ディーラー	26,637	25,089	25,105	25,195	25,364	25,355	-9	-4.8%
	+1.2%	-5.8%	+0.1%	+0.4%	+0.7%	-0.04%		
自家	2,289	2,184	2,364	2,451	2,367	2,304	-63	+0.7%
	+1.6%	-4.6%	+8.2%	+3.7%	-3.4%	-2.7%		
合計	56,021	52,982	54,217	55,169	55,133	53,944	-1,189	-3.7%
	+2.1%	-5.4%	+2.3%	+1.8%	-0.1%	-2.2%		

(単位・億円)

日本自動車整備振興会連合会 「自動車分解整備業実態調査」 平成28年度

Ⅲ 自動車整備業

4 自動車整備業の概要

(2) H28年総整備売上高

業態	作業内容	車 検 整 備			定 期 点 検 整 備				事故整備	その他整備	合 計
		2 年	1 年	小 計	12 ヶ月	6 ヶ月	3 ヶ月	小 計			
専・兼業	売上高	8,211	3,912	12,123	486	112	316	914	5,521	7,727	26,285
	増減額	-326	-202	-528	-57	-25	+17	-65	-208	-316	-1,117
	増減比	-3.8%	-4.9%	-4.2%	-10.5%	-18.2%	+5.7%	-6.6%	-3.6%	-3.9%	-4.1%
	専 業	売上高	5,846	3,298	9,144	316	79	277	672	4,227	19,751
		増減額	-100	-120	-220	-48	-22	+14	-56	-81	-473
		増減比	-1.7%	-3.5%	-2.3%	-13.2%	-21.8%	+5.3%	-7.7%	-1.9%	-2.3%
	兼 業	売上高	2,365	614	2,979	170	33	39	242	1,294	6,534
		増減額	-226	-82	-308	-9	-3	+3	-9	-127	-644
		増減比	-8.7%	-11.8%	-9.4%	-5.0%	-8.3%	+8.3%	-3.6%	-8.9%	-9.0%
ディーラー	売上高	6,846	1,217	8,063	1,902	254	177	2,333	5,350	9,609	25,355
	増減額	-28	-203	-231	+50	-25	-1	+24	-27	+225	-9
	増減比	-0.4%	-14.3%	-2.8%	+2.7%	-9.0%	-0.6%	+1.0%	-0.5%	+2.4%	-0.04%
自家	売上高	695	265	960	93	12	46	151	511	682	2,304
合計	売上高	15,752	5,394	21,146	2,481	378	539	3,398	11,382	18,018	53,944
	増減額	-347	-395	-742	±0	-63	+43	-20	-196	-231	-1,189
	増減比	-2.2%	-6.8%	-3.4%	±0.0%	-14.3%	+8.7%	-0.6%	-1.7%	-1.3%	-2.2%

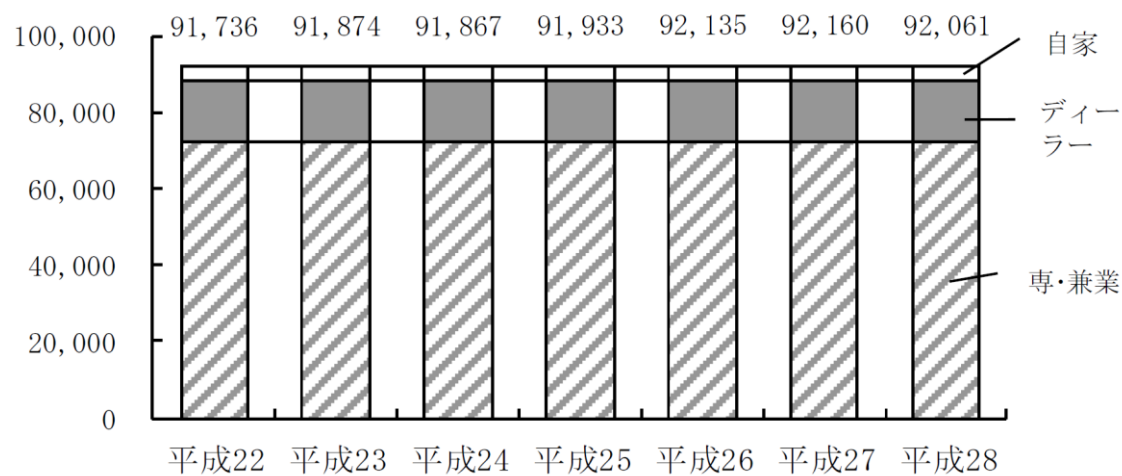
(単位・億円)

日本自動車整備振興会連合会 「自動車分解整備業実態調査」 平成28年度

III 自動車整備業

4 自動車整備業の概要

(3) 事業場数

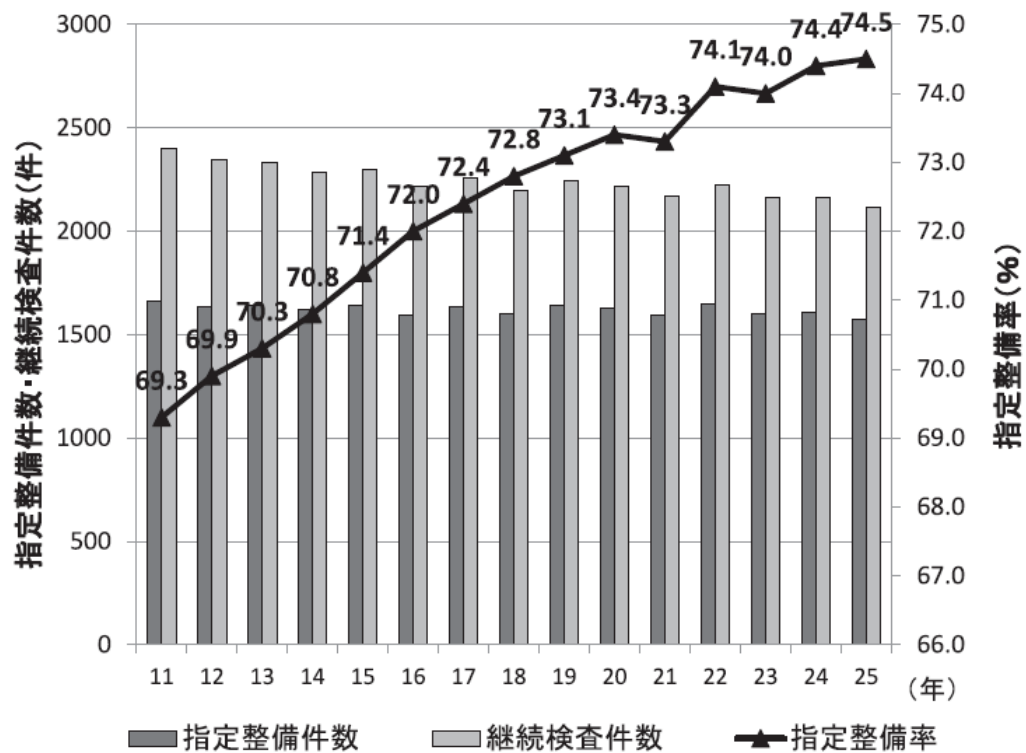


日本自動車整備振興会連合会 「自動車分解整備業実態調査」 平成28年度

III 自動車整備業

4 自動車整備業の概要

(4) 指定整備率の推移



出典：国土交通省自動車局調べ

III 自動車整備業

5 市場動向

- ✓ 将来的に保有車両数が減少に転じることによる整備需要の減少や、整備単価や部品単価が安価な軽自動車へのシフトにより、今後、1台あたりの売上げの減少が考えられる。
- ✓ 5～6年後は車齢が20年、走行距離が20万kmの車も多く存在するようになり、整備需要の増加要因になるものと考えられる。
- ✓ 現在、55歳以上の事業主が全体の半数以上で、65歳超の事業主のうち1/4は後継者不在であり、今後10年で1-2割の事業場が減少するものと考えられる。ガソリンスタンド空白地域と同様に、整備工場空白地域が拡大する傾向と考える。

III 自動車整備業

6 市場規模

○算出方法 1世帯当たり年間支出額（山口市・防府市・宇部市・山陽小野田市）×世帯数

地域	H28年世帯数	市場規模 (千円/年)
阿東地域	2,438	726,675
小郡地域	11,481	3,422,050
阿知須地域	3,385	1,008,940
秋穂地域	2,510	748,136
佐山地域	1,012	301,639
嘉川地域	2,489	741,876
二島地域	857	255,439
鑄銭司地域	946	281,967
陶地域	1,013	301,937
名田島地域	481	143,368
山口市南部地域	6,798	2,026,225
山口市全域	85,786	25,569,547

Ⅲ 自動車整備業

7 事業課題

(1) 顧客サービスの向上

- ✓ 地元の顧客・地域との繋がりを強化し、地元ユーザーのトータルカーライフをサポートすること。
- ✓ 地域のユーザーが望んでいることを踏まえ、整備のほか点検整備、車検整備、車体整備、レッカー、自動車販売・買取、損保代理店、自動車用品店など等も手がける幅広いニーズへの対応や逆に車体整備主体や輸入車整備主体などの専門的ニーズへの対応、更には事業者間での連携や集約化といった取り組みを行うこと。
- ✓ 顧客との接点となる、オイルやタイヤなどの交換、点検整備、予防整備、車検整備や車体整備などの機会をとらえ、顧客との対話やその後のフォローを確実に行うことにより、点検整備、車検整備、保険などの獲得に結びつけること。
- ✓ インターネットを活用した顧客サービスや集客の手法を活用すること。
- ✓ 車検の価格は競争により「安く仕上げる」「ユーザーに説明の上で整備」に二極化している。
- ✓ メンテナンスパックを提案すること。
- ✓ メンテナンスパックの入庫・実施状況などの情報を管理すること。

(2) 整備技術の高度化への対応

- ✓ E V等の自動車の技術革新に伴う整備技術の高度化への対応が求められており、スキャンツールによる故障診断・整備を行うこと。
- ✓ HVなど自動車の新技術に対応できることを宣伝すること等で受注増に繋げること。
- ✓ 新技術等では、メーカーとつながりがあるディーラー工場等でなければ対応できない作業もあるため、ディーラー工場を含めた近隣工場との協力関係の維持・強化などにより整備技術の高度化を図ること。
- ✓ 超高張力鋼板の補修溶接のため、「適切な性能のスポット溶接機」、「溶接条件」、「適切なプラグ溶接」等の技術を習得すること。

国土交通省 「自動車整備事業の将来展望に向けたビジネスモデルに関する事例調査について」 H27年

国土交通省 「車体整備の高度化・活性化に向けた対応」 H29年

III 自動車整備業

7 事業課題

(3) 人材の確保・育成

- ✓ 高校の卒業生を自動車整備振興会の養成施設で育成することや、一級自動車整備士資格等を活用して整備要員の意欲向上を図ること。
- ✓ 若手への技術伝承を図ること。

(4) 地域社会とのつながり

- ✓ 自動車整備事業は地域密着型の産業であるため、社員発意による地域でのチャリティイベント、地域でのボランティア活動、職場体験への学生の受入れなどを通じて、整備工場と地域社会とのつながりを持つこと。

(5) 店舗の魅力向上

- ✓ サービスと価格の可視化のため、工場にプリンタとデジカメを配備し、作業前後の部品の写真をネット等で顧客に提示すること。
- ✓ スキャンツール診断を点検項目に追加すること。
- ✓ 一級自動車整備士がいる店、コンピュータ診断認定店、エコ事業場認定店を、企業イメージを向上させるための宣伝材料として活用すること。

III えび

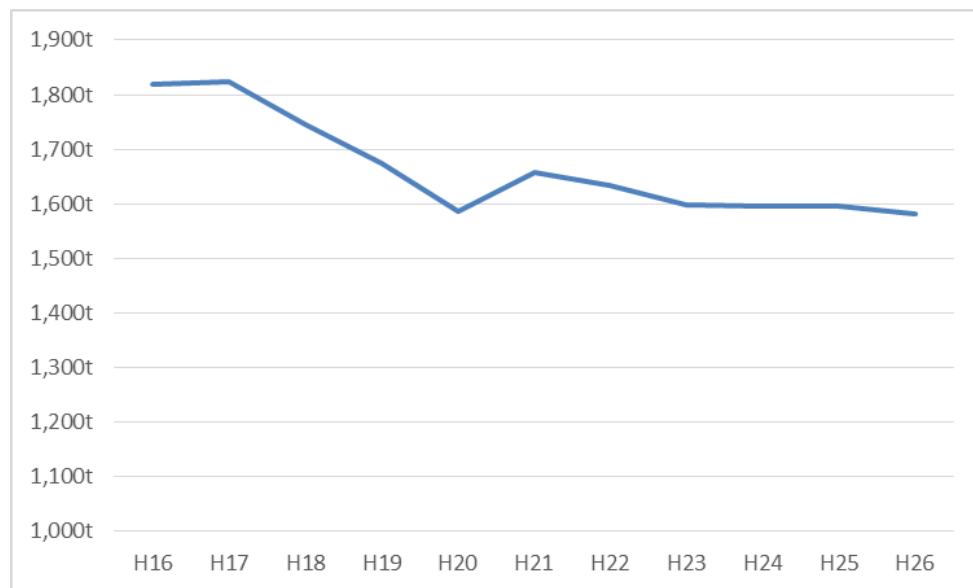
1 えび漁獲量

(1) 山口県内

単位：t

	統計上の分類	H24年	H25年	H26年
山口市	えび・かに類	81	85	35
防府市	えび類	37	36	52
宇部市	くるまえび	7	7	2

(2) 全国の車えび養殖生産量

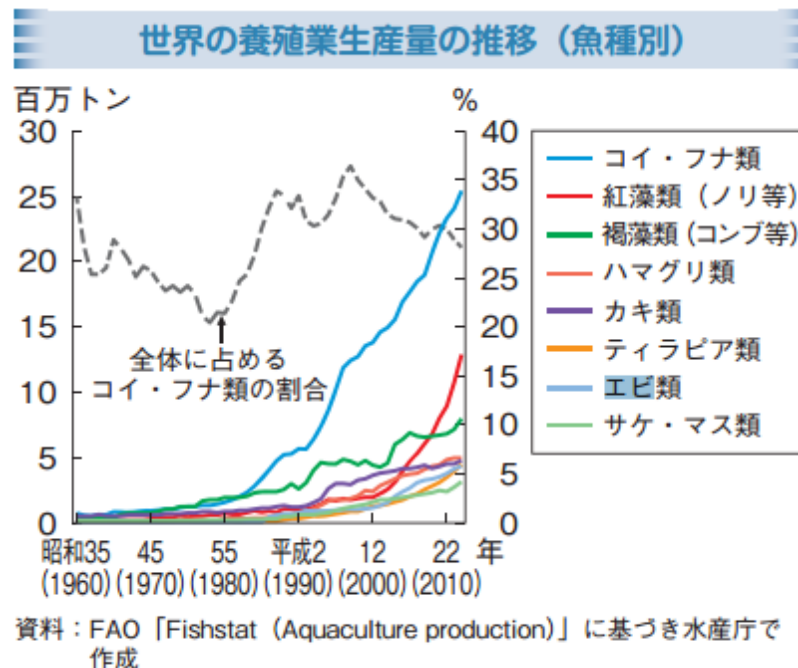


農林水産省 H26年 「漁業・養殖業生産統計」

III えび

2 世界のえび類生産

(1) 養殖業生産量

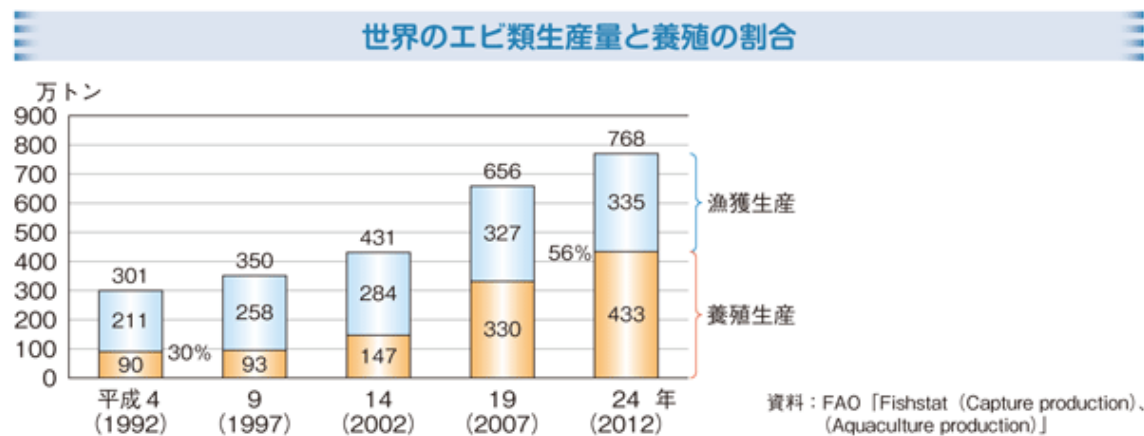


- ✓ 世界のエビ類生産量は、平成4（1992）年も301万トンから平成24（2012）年は768万トンへと急増した。
- ✓ 養殖による生産量の割合は、平成4（1992）年の30%から平成24（2012）年は生産量の過半数を超えて56%になり、近年のエビ養殖の発展には目を見張るものがあり、日本と台湾が大きく関係している。
- ✓ 養殖生産は、水産物供給の上で重要な地位を占めており、養殖生産がなくなれば、生食用サケ・マス類、ウナギ、カキ、エビ、ノリ等は食卓から姿を消し、トラフグ等は価格が更に高騰し、ブリ、サケ、エビ、ホタテガイ等は安定的な供給が困難になる可能性がある。

III えび

2 えび類の世界生産

(2) 漁獲量と養殖の割合

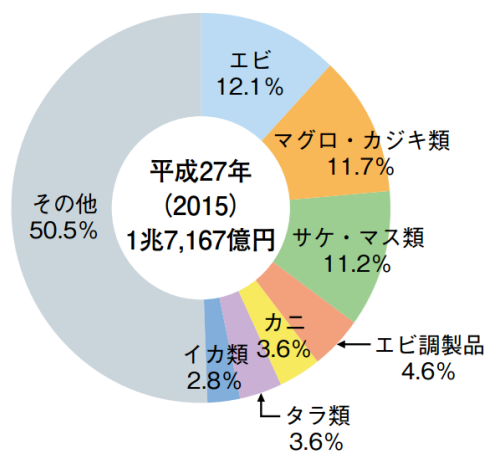


III えび

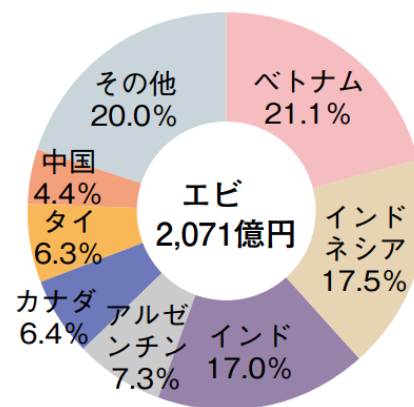
2 えび類の世界生産

(3) えび類輸入額

総輸入額



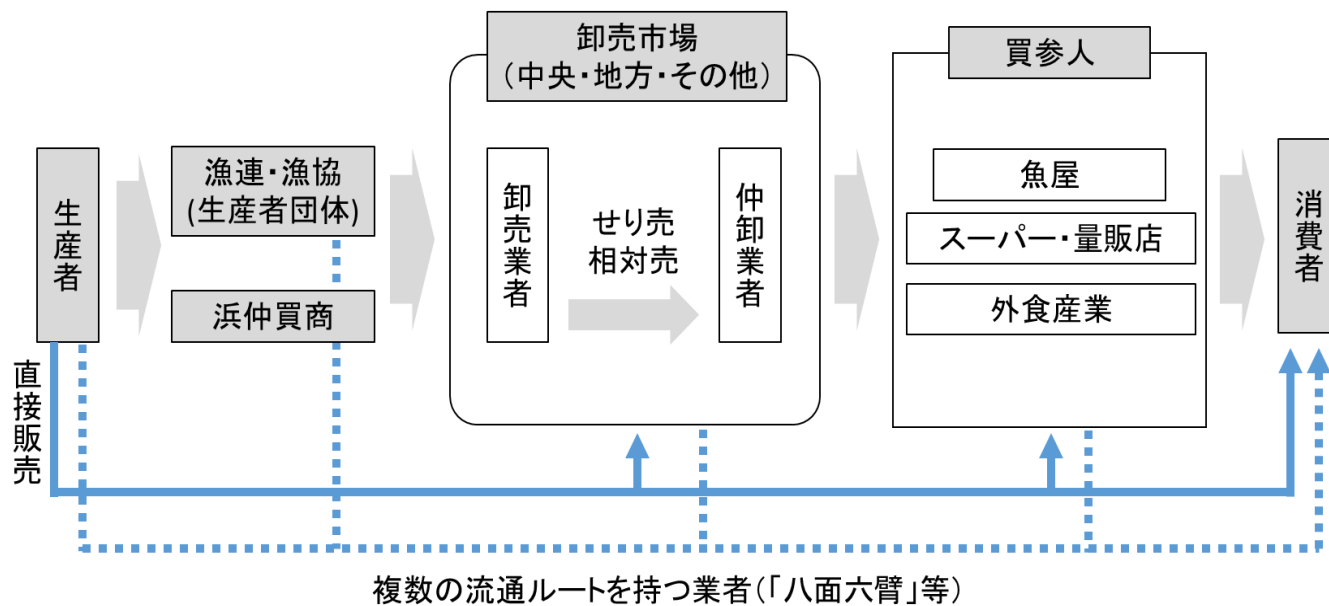
えび類の輸入額



III えび

3 養殖業の概要

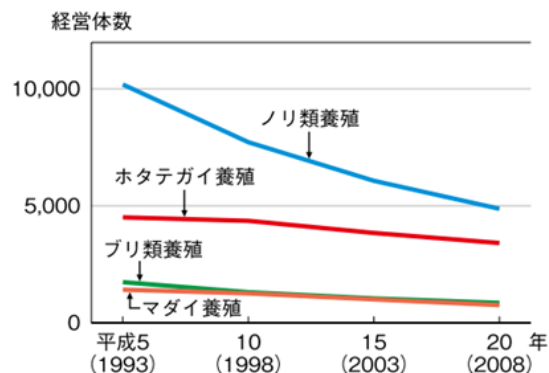
(1) 流通ルート



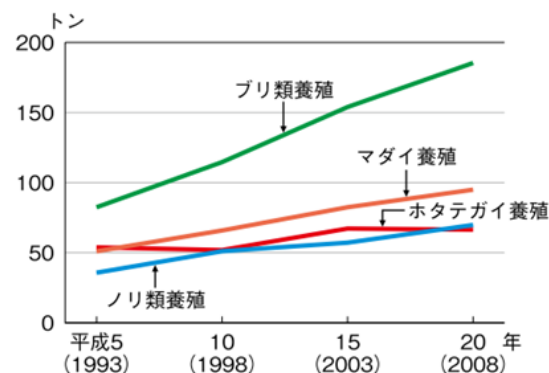
III えび

3 養殖業の概要

(2) 養殖経営体



資料：農林水産省「漁業センサス」
注：主とする漁業種類別の経営体数である。



資料：農林水産省「漁業センサス」、「漁業・養殖業生産統計」に基づき水産庁で作成

注：1) それぞれの魚種別養殖生産量を、当該養殖業種を主として営む経営体数で除した値である。
2) 藻類は生換算、貝類は殻付重量である。

- ✓ 養殖経営体数は、ほとんどの養殖種類で減少又は横ばいで推移。特に主要な養殖業種であるブリ類養殖では、平成5（1993）年と比べて経営体数が50%以上減少した。
- ✓ このほか、マダイ養殖でも50%近く減少するなど、多くの養殖業種で経営体数が大きく減少している。
- ✓ その一方、主要養殖業種では平成5（1993）年と比べて1経営体当たりの生産量が大きく増加しており、経営体数が減少した分を規模拡大で補っている状況にある。
- ✓ ブリ類養殖では1経営体当たりの生産量が125%増加しており、2倍以上の生産量をあげている。マダイ養殖においても1経営体当たりの生産量は90%前後増加し、ほぼ2倍近くになっている。

III えび

3 養殖業の概要

(3) 養殖と加工を行っている事例

① (株)兵殖

a. 企業概要

- ・ 所在地：大分県津久見市高洲町3824-71
- ・ 従業員数：143名（役員:3名、執行役員:1名、社員:117名、パート:22名）
- ・ 事業内容：ブリ・マグロを主とした魚の養殖・販売、加工品製造販売
- ・ 年間生産量：12,000t
- ・ 売上高：71億円

b. 特徴

- ✓ 独自の「ひろびろいけす」は、容積で通常の48倍はある巨大生簀で飼育密度も一般的な生簀の3分の1の“薄飼い”になり、より自然に近い形で生育。
- ✓ 餌を求めて移動を繰り返すブリの習性を活かし、適度な運動で健康的な体を作る。
- ✓ 広さで運動量が豊富になることで身が締まり、程よい脂が体全体にバランスよく乗る。
- ✓ ブリの生産において1生産者としては最大量と見られている。
- ✓ ブリの生産は全国で 2,000 万尾位と言われている中で、兵殖は140万尾生産している（シェア7%）。
- ✓ 漁場は4県（大分県、長崎県、宮崎県、高知県（宿毛））にまたがっているが、予算、餌、生産工程は全て本社でコントロールされ、同じ規格で全国に販売している。
本部にデータが蓄積され、生簀単位で把握できる仕組みになっている。
- ✓ 平成 18 年からは、北米、シンガポール、香港、マレーシア等の海外向けも手がけており、対アメリカ向けのシェアは3割に達する
- ✓ アメリカに出荷される年間35万本の生鮮ブリのうちの約10万本が同社のブリとなっている。

III えび

3 養殖業の概要

(3) 養殖と加工を行っている事例

② ブリミー

a. 企業概要

- ・所在地：熊本県天草市楠浦町446
- ・事業内容：ブリ養殖販売、真鯛・魚藻類加工販売輸出/水産魚養殖技術の開発
- ・資本金：59.3百万円

b. 特徴

- ✓ 20年以上にわたり熊本県天草地域にてブリ養殖を手掛け、独自の養殖技術で年間を通じて安定的にブリ加工品を提供できる体制作り成功。
- ✓ 海外市場で評価され、輸出による販路を確立。
- ✓ 同社の養殖技術を評価した近畿大学から完全養殖稚魚の提供を受け、マグロ事業への参入を決めた。
- ✓ 主な生産品目であるハマチフィレを【国内：輸出＝3：7】の割合で出荷。
- ✓ HACCPの第三者認証機関承認を取得。
- ✓ 2003年6月10日には対EU輸出水産食品取扱施設として認定される（厚生労働省が認定）。

III えび

3 養殖業の概要

(4) 養殖のみ行っている事例

① 安高水産(有)

a. 企業概要

- ・所在地：愛媛県南宇和郡愛南町深浦1888番地
- ・従業員数：24名
- ・事業内容：マダイの養殖
- ・資本金：600万円

b. 特徴

(ア)独自飼料

- ✓ ハーブの持つさまざまな効能に着目し、大学の研究機関、大手飼料メーカーの研究所とタイアップしながら研究を重ね、オリジナル栄養剤（安高ハーブオイル）入りEPペレット（オキアミを主とした天然色素入りEPペレット）を製造、稚魚から成魚まで使用し、高品質の真鯛に育てている。
- ✓ 高温加熱処理で殺菌、水分含有率を抑え保存時の雑菌繁殖も抑制。成分の熱変化で栄養吸収率もアップ。

(イ)安全の履歴、エサのトレーサビリティ

- ✓ 稚魚から一貫してオリジナルEPペレットを給餌しており、製造地・製造メーカー等の飼料に関する給餌履歴をすべての養殖マダイで記録し、エサの履歴のトレーサビリティを明確にしている。
- ✓ 希望する業者に対し、履歴証明書を商品に添付することで、流通業者が安心して養殖マダイを取り扱うようにしている。

III えび

3 養殖業の概要

(4) 養殖のみ行っている事例

② (有)徳弘水産

a. 企業概要

- ・所在地：愛媛県宇和島市小池1865
- ・従業員数：6名
- ・事業内容：マダイの養殖
- ・資本金：500万円

b. 特徴

(ア)味（旨み）

- ✓ 身の中の総脂肪酸量が多く一般的な養殖真鯛と比べ2倍の数値が計測されており、水分が少なく旨味が凝縮されドロップも少ない。

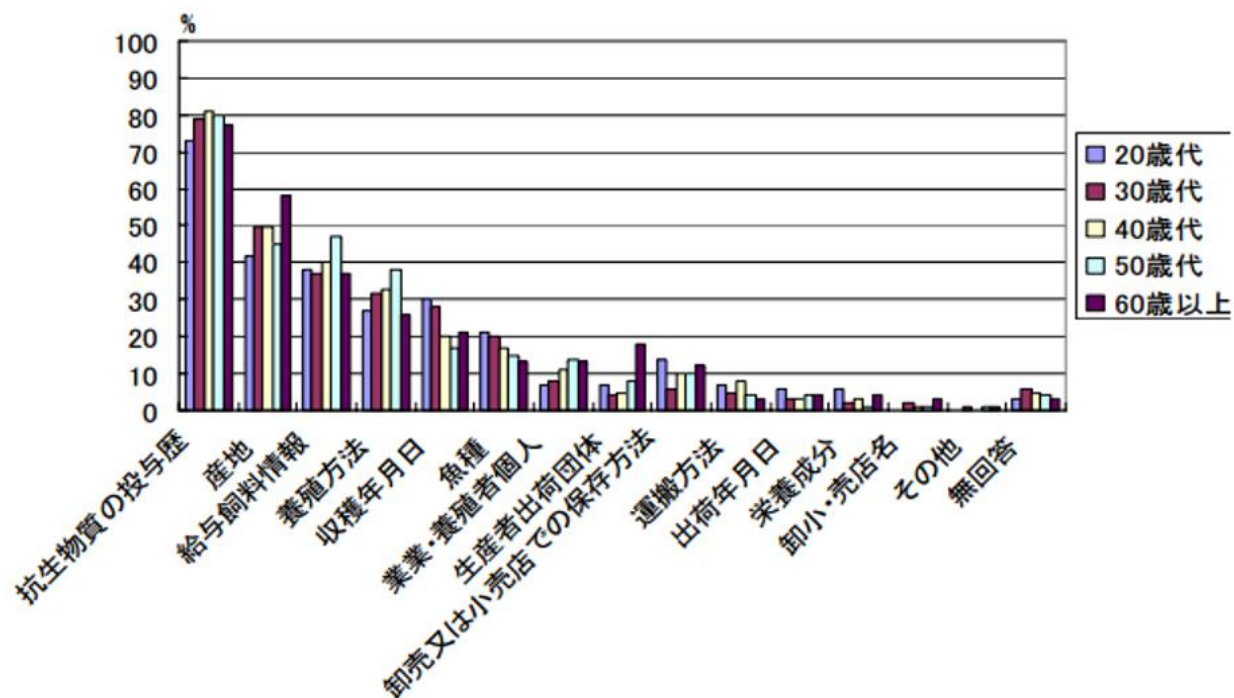
(イ)餌の独自配合

- ✓ 化学製品（合成アスタキサンチン）は使用せず、天然のエビと天然酵母（ファフィア酵母）から抽出した色素を使用。
- ✓ この餌の技術により、鯛の内臓が元気になり、腸内細菌が活発に働き、旨味成分の脂肪酸などを体中に取り込める。
- ✓ 『鯛一郎くん』、『鯛一郎君』を商標登録。マドリッド協定に基づく商標国際登録をシンガポール、中国、オーストラリア、アメリカの4か国取得。

III えび

4 トレーサビリティ

(1) 鮮魚について知りたい履歴

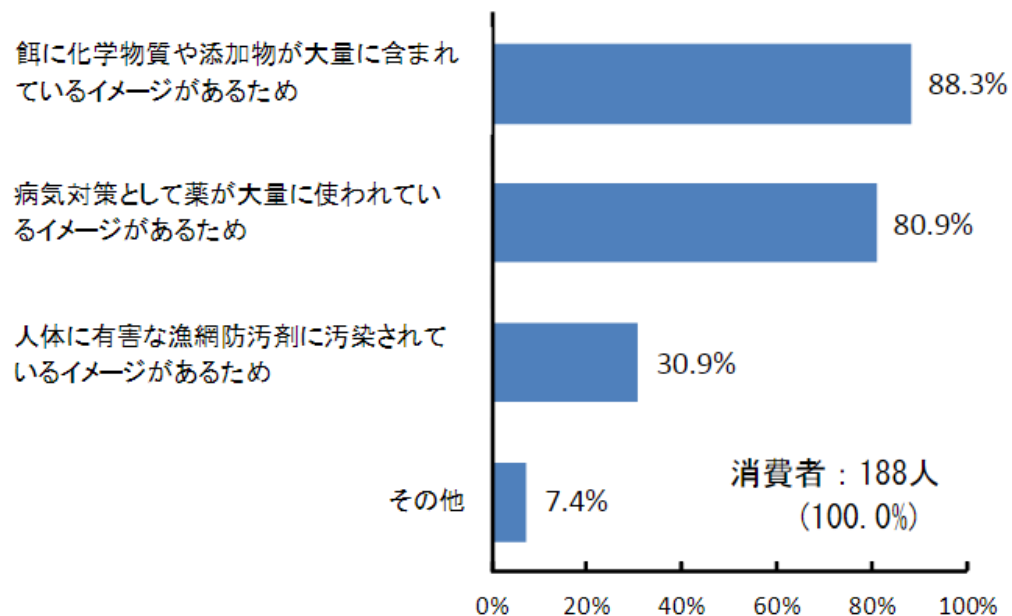


農林水産省 「食料品消費モニター第1回定期調査」 H15年度

III えび

5 養殖業生産物の付加価値化

(1) 天然魚と比べて養殖魚の安全性に不安を感じる理由

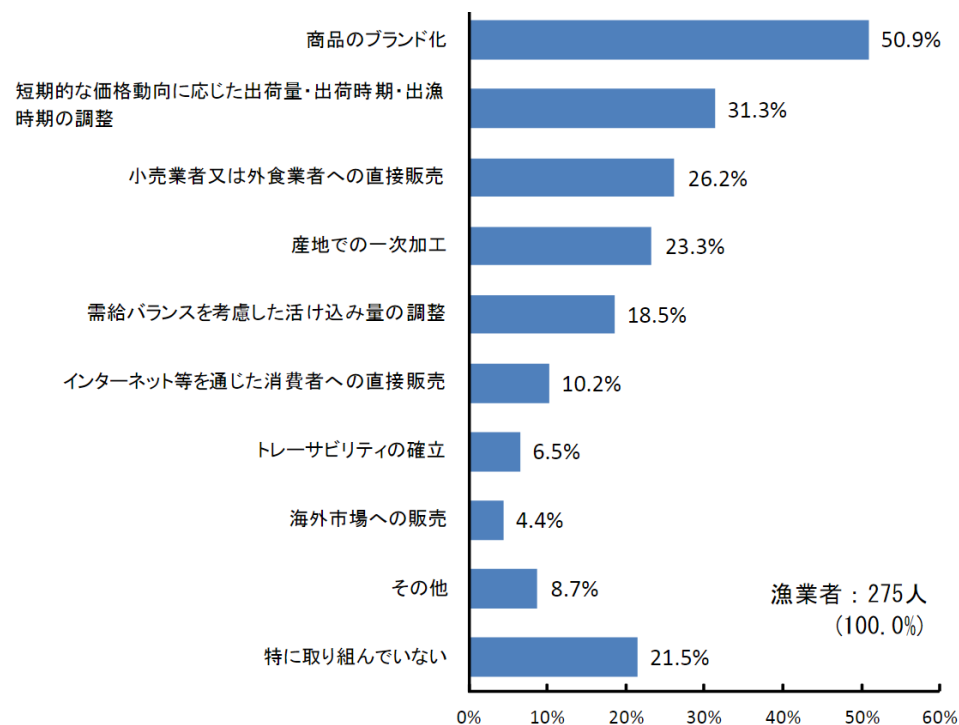


農林水産省 「食料・農業・農村及び水産業・水産物に関する意識・意向調査結果」 H25年度

III えび

5 養殖業生産物の付加価値化

(2) 漁業・養殖業生産物の魚価向上のための取組



農林水産省 「食料・農業・農村及び水産業・水産物に関する意識・意向調査結果」 H25年度

5 養殖業生産物の付加価値化

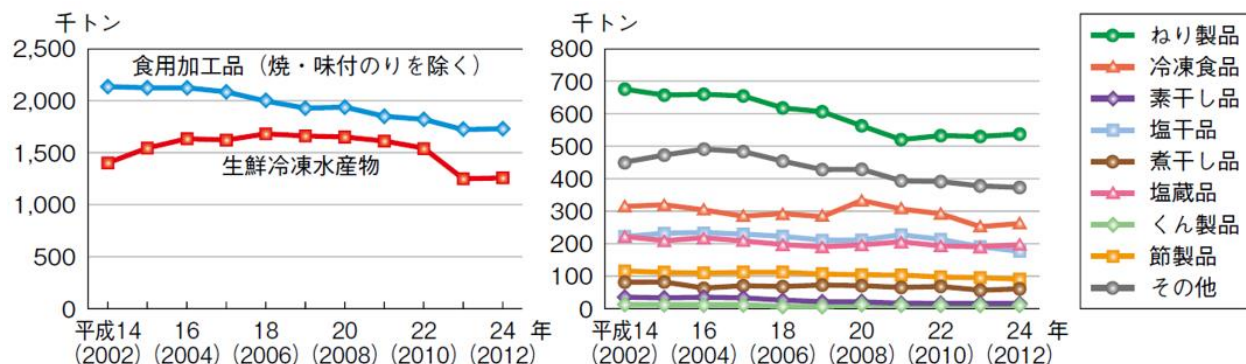
(3) 国産と東南アジア産の違い

- ✓ 東南アジアでは「早期死亡症候群（EMS）」という病気により大量死するケースがあり、供給リスクがある。
- ✓ 日本では、2007年に新潟県妙高市において、国と民間企業が連携して世界初の閉鎖循環式陸上養殖「屋内型エビ生産システム」を開発、バナメイエビの養殖を開始した。この生産方式は、外部からのウイルス侵入がなく、また、波ができるプールでたくさん泳がせ、栄養価の高い餌を与えるため、身の締まりが良く、アミノ酸量が外国産と比較して2～3倍あるという結果も出ている。ただ、24t/年と生産量が少なく価格も高いことから、市場にはあまり流通していない。

III えび

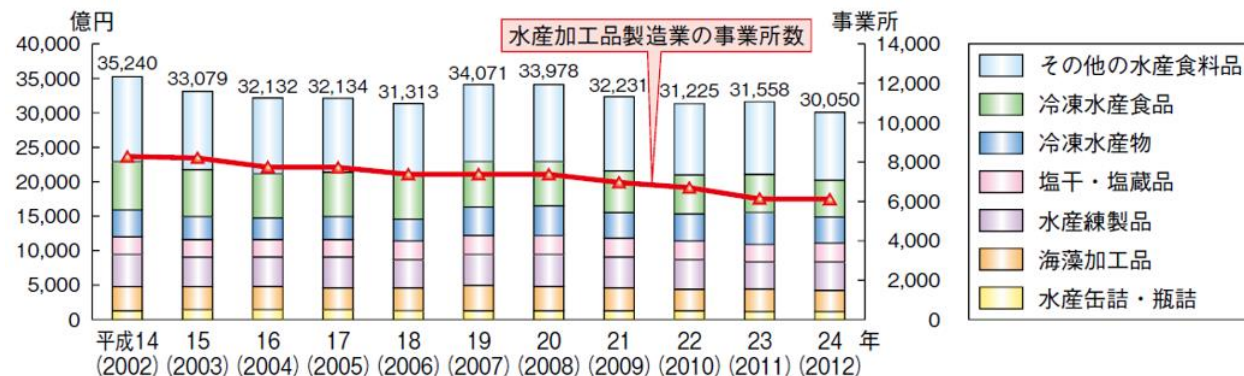
6 加工

(1) 水産加工品生産量



資料：平成14（2002）年～21（2009）年は農林水産省「水産物流通統計年報」、平成22（2010）年以降は農林水産省「水産加工統計調査」

(2) 製造品出荷額等及び水産加工事業所数



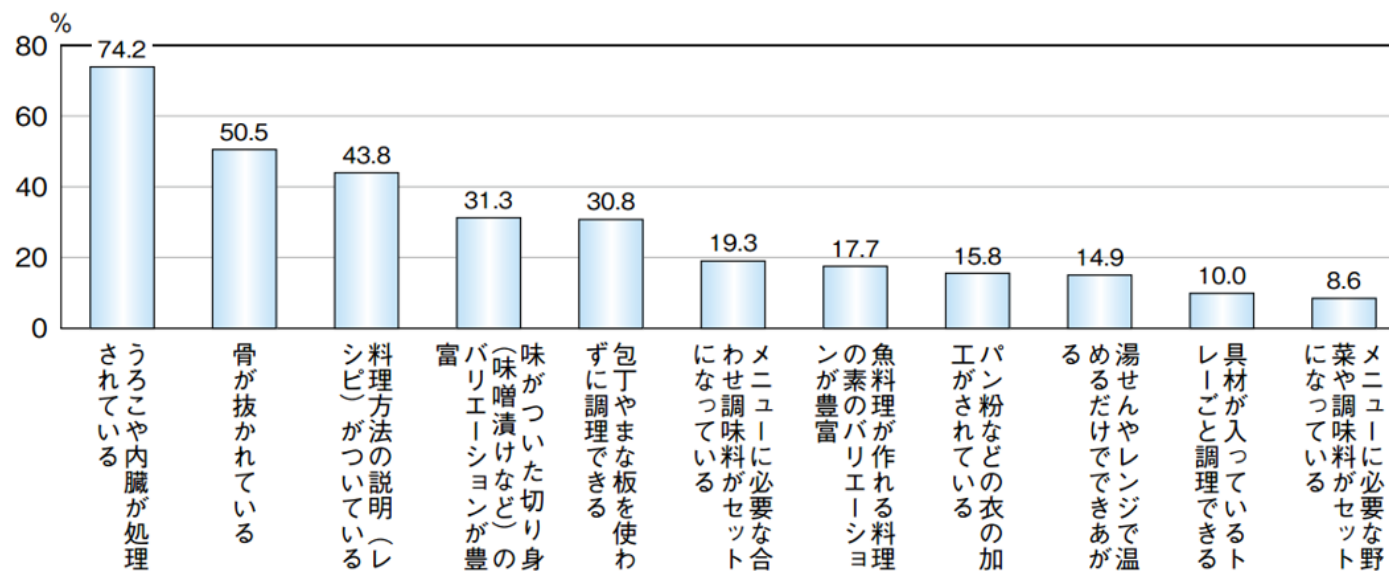
資料：経済産業省「工業統計表」（平成23（2011）年以外の年）、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」（平成23（2011）年）

注：事業所数、出荷額とも従業者3人以下の事業所を含めていない。

III えび

6 加工

(3) 家庭で魚介料理をもっと取り入れるために、あったらいいと思う商品



日本水産㈱ 「既婚女性の食生活調査」

III えび

6 加工

(4) 加工業者の事例

① (株)宇和島プロジェクト

a. 企業概要

- ・所在地 愛媛県宇和島市坂下津甲94番地13
- ・資本金28,000千円
- ・社員18名、パート・アルバイト35名
- ・事業内容 宇和海周辺で水揚げされた養殖魚の卸売、加工品の製造・販売

b. 特徴

- ✓ H19年、漁協青年部メンバー等が中心となり宇和海漁協の下部組織として魚のネット販売等を開始。H22年、漁協職員が代表となり合同会社化、H24年に(株)を設立。
- ✓ ハラル認証施設、HACCP認定施設。

c. 加工方法

- ✓ サクやスライス等、量販店が求める細かな加工ニーズに対応している。現状において、水産総合商社のうち、こうした加工度の高い最終需要製品に対応している企業は少ない。
- ✓ 加工度やサイズなどの違いによる商品数は300アイテム以上になる。

d. 主な販路

- ✓ 小売店、大手量販店とこれらにつながる問屋・商社。
- ✓ 加工場から直接取引先指定の場所へ配達する。

III えび

6 加工

(5) えび加工食品のトレンド

○楽天市場で販売ランキング1位～500位にランクインしていた加工品

商品名	備考	内容量	価格(円)
ジャンボエビフライ		10尾	2,682
プチエビ餃子		1.5kg	3,780
焼き甘えび		150g	1,000
もっちりエビ餃子		50個	1,799
海老の艶煮	海老を出汁で煮たもの	5尾	2,115
ピリ辛び鉄	香辛料で味付けして焼いたもの	30g	500
海老トースト	海老のすり身をフランスパンの上にのせたもの	20個	780
海老パン	海老のすり身をフランスパンの上にのせたもの	40個	2,280
海老春巻き		24本	999
小さなえび天ぷら		50個	1,929
甘えび塩辛		165g	2,052
尾付き海老フリッタ	海老のフライ	500g	1,598
串揚げ名人エビ串		12本	918
花咲きえび団子		20個	808
オマール海老のグラタン		2個	3,400
ガーリックシュリンプフライ	ニンニクで味付けしたもの	500g	2,016
甘えびの丸干し	甘えびを素干ししたもの	3尾	299
海老ネット包み揚げ	海老のすり身を網状のライスペーパーで包んで揚げたもの	50個	1,458